夕刊　七月十一日

本紙一部五錢　一ヶ月壹圓　定價　郵税一ヶ月拾五錢　廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話〔編輯局專用(3)三三三五　營業局專用(3)三三〇〇〕
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越内之介

昨夜上海で又もや邦人射殺事件發生す

被害者は三菱出入り萱生鑛作氏

犯人は二名の怪支人

〔上海十一日發國通至急報〕十日午後八時二十分頃散歩中の三菱商事會社海産部出入りの海産物外交員萱生鑛作氏(三三)が荻思威路月廼家花園横に差掛つた際暗闇に潜んでゐた二名の支那人がするすると近寄り後方二米の近距離より萱生氏の後頭部目がけてピストルを發射し、たゞ一發でその場に昏倒するを認めるや右怪支那人は何れかに闇に紛れて逃走した、萱生氏は生命危篤のまゝ福民病院に運ばれ、急報により我陸戰隊、工部局、總領事館警察、公安局より關係者が現場に馳せつけ犯人捜査に當つてゐる

萱生氏今曉絶命す

〔上海十一日發國通〕瀕死の重傷を受けた萱生氏は手當の甲斐なく十一日午前一時五分死亡した、死因は頭部盲貫銃創によるものである

死體解剖

〔上海十一日發國通〕絶命した萱生氏の死體は外人、支那人醫師立會の下に福民病院に於て解剖に附されることゝなつた

日本人この見極めの下に兇行が行はれた

―工部局事件の重大性を語る―

〔上海十一日發國通〕工部局警察當局は事件の重大性を指摘し左の如く語つた
日本の着物を着てゐたところをやられたのは明かに日本人であると確實な見極めの下に決行したもので、同時刻不審な二名の支那人が徘徊してゐたことゝ合せてみて事件は重大である、殊にエクステンション(延長租界)を選んでゐる點は中山兵曹射殺事件の現場の近くであり、X光線によつて見るに彈丸の位置は拳銃の熟練者である事を意味して居り、兇行に使用された彈丸は三十八號のものゝ樣であるが、何れにしても事件は時節柄重大であることは疑ふべくもない

突發事件にあらず計畫的の犯行

關係當局對策を協議

〔上海十一日發國通〕萱生氏狙撃事件は單なる突發事件でなく、計畫的な邦人殺害事件として日本側は勿論、工部局警察、公安局も極度に重視してゐる
一、中山兵曹狙撃事件は十日の公判に於て無罪論が飛出し、來る十七日に判決言渡しとなつてゐる際邦人殺害事件を計畫的に起して犯人の一味は他にありとの印象を與へるべく劃策した事
一、それによつて楊文道、葉海生の獄外にゐる一味が事件を攪亂し結審を楊文道一味に有利に導かんとする點がまざまざと窺はれる
一、去る六日も午後八時廿五分萱生氏狙撃の現場から約卅間離れたビースハウス前に於て栗本金太郎氏が矢張り支那人から狙撃されたが幸ひにして難を免れた、同一地域に於て邦人が再度襲撃されたのは同方面が犯人逃走に便なるためであらう
一、栗本氏狙撃に失敗した爲め更に萱生氏を狙撃したもので、犯人一味は相手が日本人でありさへすればいゝのであつて、兎も角も狙撃して邦人の犧牲者を出し、これにより中山兵曹狙撃事件の犯人は他にありとの僞證をなさんとして居ることは疑ふべくもない
一、更にかゝる邦人殺害事件を惹起し、一面には日支國交の離間を策し、一面には開會された二中全會に於て對日問題を討議するに就ての牽制をなさんとするものであらう
斯く事件の背後にあるものはこれによつて抗日を煽り、事態を紛糾に導かんとする策動分子の暗躍であるとし、日本側では陸戰隊を中心として今後の邦人生命の安全を如何に保證するかに就き佐藤大使館附海軍武官、近藤陸戰隊司令官、沖野少佐等も協議して居る模樣である、斯かる事件が突發し、居留邦人に一大衝動を與へて居る
事件發生と同時に我が特別陸戰隊では直ちに武裝警備隊を

現場臨檢

〔上海十一日發國通〕中山兵曹事件解決を前に再び一邦人が待伏せた二名の怪支那人のために射殺された一大不祥事連續發生するに於ては在留邦人は全般の現地保安問題として何等かの有效なる對策を講ぜざるを得ず事態の推移は中山兵曹狙撃事件の結審が如何に爲されるかの問題と關聯して重大化するものとされてゐる
現場に急行せしめて治安に當ると同時に、陸戰隊から大杉參謀、總領事館警察より青木第二課長以下十數名、支那側公安局分局長等各關係者が現場に急行、一先づ現場臨檢を行つた

犯人の即時逮捕方を支那側に要求

〔上海十一日發國通〕事件發生と共に杉原總領事代理は十日夜直ちに支那側當局に犯人の即時逮捕方の嚴重なる要求を發した

滿洲國で第六軍管區設置

滿洲國は國策の擴大强化を圖るため今回第六軍管區を設置したが同司令部は牡丹江において事務を開始することゝなつた、なほ司令官は王殿忠中將參謀長は竇建昌上校が任命される筈

武藤第二課長昨夕着任

新任關東軍第二課長武藤章中佐は家族同伴十日午後五時四十三分アジアで新京驛着、出迎への板垣參謀長、東條憲兵隊司令官以下各課長各參謀、大鷹大使館書記官、河本理事等と挨拶を交し直ちに陸軍官舍に落着いたが車中出迎への記者に語る
今度の任務に就ては別に話す事もない、滿洲には屢々やつて來たが滿洲で仕事をする事は初めてだから取敢へず現地の事情を大いに勉强してはつきりした認識を得る事が仕事の第一着手だ内地の滿洲に對する關心も非常に昻まつて來て政府は云ふ迄もなく民間方面特に投資筋でも眞面目に對滿問題の凡有る方面に就き活動を開始してゐる、即ち政府各關係省でも財政問題、産業開發問題、移民問題等日滿兩國興隆のため各懸案事項に就き眞劍に對策審議に當つてゐるのだから逐次具體化實現化を見る事と思ふ吾々としても之に呼應して大いに勉强せねばならぬ、君達も滿洲事情紹介に大いに努力して一層内地の關心を昻めると共にはつきりした認識を與へて貰ひ度い、今度の任務は君達との關係も深い譯だからこの方面に就ても折角努力したいと考へてゐる

對滿南洋へ延す尨大なる移民國策決定す

〔東京國通〕永田拓相は國策閣議に提出すべき移民國策及び南方國策について過般來拓務事務當局を督勵し成案を急いでゐたが、九日愈々國策大綱並に豫算概算を決定これに理由書を附して十日内閣に提出、同時に大藏當局に送附することゝなつた
國策大綱並に豫算概算は左の如くである

△移民國策

イ、對滿移民二十ヶ年繼續計畫(四百萬人百萬戸)之に要する豫算廿億内政府の直接支出豫算八億、初年度たる十二年度には一萬戸(五萬人)を送り出し豫算八百萬圓を計上し、次年度以降は移住戸數を遞増せしめる方針であり補助費は遞減の方針であり、補助費は遞減の方針であり終局に於て農業集團移民四十萬戸、自由移民六十萬戸となす豫定である
ロ、入植地は三江省、濱江省、拉濱線沿線を中心として一千萬町歩の耕地放牧地山林を入手すべく目下滿洲國政府に於て調査中である
ハ、この計畫遂行の爲に拓務局東亞課を擴充したる移民局の設置が必然的に要望さるべく助成會社としての滿洲拓殖會社の增資又は新助成會社の設立も考究中である

△南方國策　我國の經濟的發展の唯一の殘された途、南方に對しては資源の開發獲得の爲一貫せる方策を樹立する必要あるも拓務當局は背後的資源機關として外務省と協力し各國と親善裡に經濟的地歩を進めんとするもので此豫算約二百萬圓、その中には民間會社に對する助成金、南洋課擴充又は南洋局の新設費、資源其他の調査費が含まれてゐる

森林資源開發の運搬專用鐵道

―各地に於て建設に着手―

滿洲國政府は東滿一帶に於る森林資源開發のため專用鐵道を敷設する事になり目下左の三線の建設工事中である
一、仙洞、釣魚臺(二道河子)間七十三粁、幅員二呎六吋四月初旬より大倉組が請負工事中
二、三岔口、天橋嶺間四十粁幅員二呎六吋、七月四日より吉川組が請負工事中
三、龍井、安圖間六十二粁半幅員二呎六吋　七月四日より榊谷が請負工事中
尙ほ民間企業としては滿洲林業公司が黄泥河、額穆間三十四粁大石頭、沙河掌間三十一粁の二森林鐵道の建設を計畫し目下交通部に認可申請中であるが、交通部並に實業部では滿洲森林資源開發の見地から近く許可の模樣である

古田司法部次長十一日東京發

〔東京國通〕古田滿洲國司法部次長は治外法權撤廢に關する條約案其他の善後措置に就き日本政府との折衝を終つたので十一日午前九時東京驛發大連經由歸任の途に就いた

關東局警察官近く異動發表

人材拔擢主義の發令が見もの

關東局警務部では警視警部各數名の〇〇方面轉出に伴ふ補充並に將來行はるべき警察行政權移讓に對處する爲人材拔擢主義の下に過般來中堅警察官二、三十名の人事異動を愼重考究中であつたが、愈よ今明日中一齊發令を見る運びとなつた、尙今回の異動は青木警務課長就任最初の腕試しだけに注目を拂はれて居る

人事往來

▲河本滿鐵理事　十一日午後一時四十分大連へ
▲村上軍醫正(新京衛戍病院)同午前九時十分ハルビンへ
▲酒井勝和氏(陸軍少佐)十一日午前市内へ
▲加藤完治氏(國民高等學校教師)同奉天へ
▲矢野元氏(商業)同來京國都ホテル
▲中谷武世氏(法政大學教授)十日午後大連へ
▲小森豐隆氏(滿鐵)同淸津へ
▲松田明氏(鐵路總局員)同市内へ
▲野口三郎氏(營口紡織會社)同奉天へ
▲熊谷恭治氏(建築業)同
▲戸倉惣太郎氏(帝國海上保險會社)同ハルビンへ
▲織茂幸次郎氏(同)同
▲岡部義堯氏(同)同
▲川端銕吾氏(技師)同
▲桝谷秀夫氏(安東領事)同
▲安西榮太郎氏(東亞土木)同大連へ
▲中塚榮藏氏(輸出綿布商)同來京國都ホテル
▲江島靜男氏(日滿漁業會社)同
▲中澤矩夫氏(大倉商事)同
▲服部光氏(明電社)同
▲有泉丈夫氏(ハルビン特別市公署)同
▲武藤章氏(陸軍中佐)同
▲首藤定氏(錢鈔業)同午前來京ヤマトホテル
▲福田熊治郎氏(同)同
▲藤田仙太郎氏(會社員)同
▲野間淸氏(滿鐵)同午後
▲澤村宗十郎氏(俳優)同
▲萱沼常次氏(三菱社員)同
▲高橋幹太郎氏(同)同
▲寶川延若氏(俳優)同
▲阿部勇氏(教員)同
▲井上幽德氏(滿鐵)同
▲大谷保氏(大谷ホイツプライタ、營業所長)同午前ハルビンへ
▲友田圭三郎氏(友田合資社長)同
▲久保田春壽氏(辯護士)同
▲川村順氏(内外綿會社)同
▲千葉豐次氏(滿鐵)同吉林へ
▲三浦義臣氏(滿鐵)同午後大連へ
▲平井三男氏(東亞調査會專任理事)同午前ハルビンへ
▲粟村敏象氏(粟村鑛業所長)同
▲八馬駒雄氏(八馬汽船取締役)同
▲塚本猛次氏(建築技師)同
▲横山豐夫氏(農業)同
▲齋藤正男氏(株式取引所員)同
▲杉柴朗氏(龍谷大學教授)同
▲倉富龍郎氏(九州鑛軌營業課長)同
▲西宮金三郎氏(醫師)同
▲相馬龍雄氏(滿洲國官吏)同
▲藤原喜藏氏(北鮮製紙專務)同京城へ
▲横井半三郎氏(王子製紙社員)同東京へ
▲染谷保藏氏(盛京時報大同報社長)十一日午後奉天へ

團體

▲關東軍交通監督部家族哈市見學團二十五名　十一日午前九時十分ハルビンへ
▲中學校教員地歴科研究團十名　同午後四時ハルビンへ
▲鹿兒島劍道部遠征團二十四名　同午前六時二十五分着京同七時奉天へ

乳房ある悲み (百二十二)

(日活上映)　中西伊之助　泉武久畫

邂逅(一)

『ここが、クウニコマルだよ……』
と、大井は笑ひながら振り返つて淺吉にいつた、それでその家が大井の宅であることを知つた。
玄關のガラス戸をあけるとすぐ薄暗い四疊半で、そこに赤ん坊が寢かせてあつた。細君らしい人が流し元で何かしてゐた。
『ちよつと、ここで待つてゐてくれたまへ』
大井は淺吉にさういふと、彼は二階へ一人で上つて行つたが、すぐ降りて來て、
『上りたまへ』
といつた。
淺吉は二階へ上つた。廊下のついた六疊の部屋で、書物が一方の壁の方にぎつしりと並んでゐた。
大島紬の揃ひにセルの袴をはいた紳士が、座敷の窓を背にして、きちんと座つてゐた
淺吉はその紳士を見るとハッとした。その紳士には見おぼえがある。それは淺吉の未決監を見に來た大學の教授であり、そして彼を特別辯護してくれた人であつた。
淺吉は思はずそこへ座つた
そして疊へピタリと頭をつけておじぎをした。
紳士は腕をくんだまゝ、じつと淺吉の姿を見たが、すぐ俯向いてしまつた。
『白川君、この方を知つてゐるだらう?』
大井はさういつた、淺吉は頭をあげると、大井へうなづいて見せて、また頭をさげた
紳士は齊であつた。彼は再び頭をあげた。そして淺吉を眺めた眼には涙が一ぱいたまつてゐた——彼はベルリンの客舍で死んだ父の姿が胸にせまつて來た……。
『淺吉……』
齊は、自分の不幸な弟の名をやつと一言呼んだ。
『……』
淺吉は俯向いてゐた。
『お前には苦勞をかけたね……』
齊はさういふと、また俯向いた。そして三人の間には、しばらく嚴肅な沈默がつゞけられた。
晩秋であつた。空はよく晴れて近くのグラウンドで學生達が野球をするバットの朗かな響きがきこえた。
『淺吉、お前はわしがだれであるかをよく知つてゐるだらう——』
齊は、また淺吉にいつた。
淺吉は身動きもせずに默つてゐた。
『お前は親や兄弟を恨んでゐるだらうね?……』
そして齊は暫く默つてゐた
『だが、それはもうできてしまつたことだと思つて許して貰ひたい。父のあの時の立場にも同情してやつて貰ひたい世の中といふものは抑々自分の思ふやうに行かないものだ　父はお前の幸福を圖らない譯でもなかつたのだが——いやお前が生れたばかりで他人へ養子にやつた時には、お前の將來を色々と考へてゐたのだが、この世の中には澤山に惡い人間がゐて、お前を暗黒な世界に落してしまつたのだ。親兄弟も惡かつたがこの世の中も惡いとわしは思ふ。……だが、不幸中の幸ひにも、大井さんがゐて下すつたためにかうしてお前に會へた。これからはわしが力の及ぶだけお前のためにつくす心であるから、これまでの事は一切忘れて貰ひたいのだ……』
齊は重々しい口調で、やつとそこまでいつた。そしてまた三人の沈默がつゞいた。
『大井さん、……』
と、齊はしばらくしてからいつた。

綠陰……西公園にて

八月一日公會堂で
本社後援 〃軍犬映畫の夕〃
世界的名畫〃焰の信號〃等上演
軍犬智識の普及へ

滿洲軍用犬協會新京支部幹事會は十日午後七時から日滿軍人會館にて開催された、出席者源田訓練所長、關東軍有馬獸醫部員、常任幹事宇戶、岡田、小秋元の諸氏、評議員丸山、高月諸氏其他幹事等にて源田所長議長席につき軍犬思想鼓吹のため映畫會開催の件につき種々協議の結果八月一日晝夜三回記念公會堂にて本社の後援にて〃軍犬映畫の夕〃を催すことに決定同映畫會の各委員受持部署等を極め十時閉會した、なほ映畫は單に軍犬に關するもののみではなく世界的名畫として內外に絕讚を博してゐるジョージエスクCエドワードロバート監督オールトーキー〃焰の信號〃全七卷を始め目下內地に於て好評嘖々たる滿鐵製作映畫〃草原バルガ〃其他いづれも名篇揃ひのプログラムで詳細は追つて發表する

全國的統制を期し 映畫研究委員會
國策映畫に乘出す滿洲國

映畫國策樹立の建前から滿洲國における映畫統制の第一歩として今回映畫研究委員會が設立され近く第一會委員會が開催されることゝなつた、滿洲國としては現在輸入映畫より受ける惡影響のみならず、中外に對する強化宣傳のため映畫統制の要は既に各方面から唱導されて來たが關東軍においても之が考慮をなし今回各方面より關係者を集め映畫國策樹立に關する研究審議をなし同委員會は之を弘報委員會に計り審議を要すれば修正再檢討をなし、設立委員會を任命し直ちに實行に當手する模樣である、研究委員會は立案後弘報委員會が承認すれば直ちに解散される、同委員會の顏觸れは次の通り

委員長 參謀部 武藤第二課長

委員 稻田新聞班長 柴野少佐 辻大尉

關東局 青木高等課長

滿洲國情報處 宮脇處長

同 龜谷事務官

民政部 川人特務科長

文教部 野間檢閱股長

軍政部 松本事務官 下長中佐

協和會 長島事務官

滿鐵 山內映畫係 林庶務課長

總局 能登廣 加藤資料課長

妓女前借踏倒し

大和通り十八番地滿人料理屋東群仙方妓女三鳳(二一)は十日午前九時ごろかねて馴染で妻子ある吉野町五丁目鷄鴨屋王公三(三九)と諜合せ前借七百圓を踏み倒し行方を晦ました

延若宗十郎兩氏 本社へ來訪

十一、二の兩夜公會堂で開演する東西合同大歌舞伎一行を代表して實川延若澤村宗十郎の兩氏は松尾富士興行社主の案內で午前中開演挨拶に本社へ來訪した

本社來訪の宗十郎(前列左)延若(右)

鶴岡匪襲時の 二夫人の活躍
北滿に働く日本夫人の活躍

【鶴岡國通】去る五月廿二日夜鶴岡炭鑛事務所に約七百の匪賊襲來し、これに對し所員一同が小人數を以てよくこれを防ぎ、明け方となつて〇〇隊の來援する迄死守した事件は當時新聞紙上に發表され世人の記憶に新たなるものがあるが、右匪襲に殉職した樋口、山口、趙三氏の四十九日の法會は炭鑛事務所に於てしめやかに擧行された事件後の炭鑛事務所には嚴重な警戒網が張られ、今や少しも匪襲の危險が無い狀態にあり所員一同は壯烈な奮戰の思ひ出を語り草にしてゐるが、その中でも負傷者の看病、子供の撫育、戰鬪の手助けと三重の大任を引受け、沈着にして甲斐々々しい働きを見せた二人の夫人の活躍は、北滿奧地に働く日本婦人の典型として賞讚の的となつてゐる

×

五月廿二日午後九時頃夏雲楷の率ゐる反滿抗日の共產匪約七百は事務所及び所員クラブへ東北兩面より來襲し他は滿炭警備隊を襲つた、事務所及びクラブは宿舍ともなつて居り十數名の所員が居たが俊敏なる鈴木警備指導員の命令一下事務所に居た人々は要害堅固のクラブ建物へ移つた、クラブ建物の周圍には防壁をめぐらし、砲壘を裝備してあるので所員一同は四方より匪賊に取り卷かれながらもこの防壁を頼りに一先づ匪賊に應戰することが出來た

此處には家族が二組あり、事務所に吉岡家クラブに森田家があつたが兩家の夫人は匪襲を知るやまさかの場合見苦しからぬ樣にとかねてタンスの中に藏つてあつた着物を取出し子供にも着せ自分も着た、吉岡夫人も子供を連れてクラブ建物へ避難し兩夫人はそれから共同して立働く事となつたが、銃聲がすぐ煉瓦壁の近くで鳴るのを聞きクラブの窓を銃彈が打拔くのを聞き、愈よ最後と決心した時、兩夫人が考へたことは子供だけでも助け度いといふことであつた

そこで吉岡夫人は二つになる一番小さい兒を背に負ひ、恐怖に戰く他の子供達は兩脇に坐らせたが、子供達の氣を鎭めてやると共に、奮鬪する人々に邪魔にならない樣にぢつと坐らせて置く苦勞は並大抵ではなかつた、兩夫人が子供をしづめながら他の人々を勵まして居る間に第二の大任が到來した

それは西南砲壘に據らんとしてこの時早く外側よりこの壘を占據して居た匪賊のために腹部に貫通銃創を負つた山口氏が單身步行して兩夫人の居る室へ入つて來たからである

山口氏は非常な重傷で兩夫人看護の間にも刻々容態は惡化して行つたが、かゝる間の兩夫人には第三の任務が到來した、四圍の防壁は堅固、これに據る所員の奮戰は目覺しくこの儘では匪賊如何に來襲するとも陷落しないと見えたが悲しいことに彈藥がつき果てゝしまつた、所員一致の奮戰もこゝに水泡に歸したかと思はれた時、思ひついたのは炭鑛用ダイナマイトである、兩夫人は齋藤、山岡、井上三氏と共にダイナマイト製作班を命ぜられた、この時より兩夫人は三重の任務を負つた、雷管鋏がないので齒でかむ、導火線にもダイナマイトにも山口氏の鮮血が附着して眞赤になる、山口氏の「殘念だ」「殘念だ」と叫ぶ聲、子供達の戰く顏、その間を來往する奮戰の人々ダイナマイトと鐵砲の音を聞き乍ら働く兩夫人を繞る悽壯の風景は古今に絕するものがあつた、午前一時半頃に至り兩夫人の看護にも拘らず山口氏は己が血を以て彩つたダイナマイトを眺めつゝ息を引取つたが、それより明け方迄數時間兩夫人及び所員一同の活躍は續いた、明け方となり〇〇隊が來援したので匪賊は引揚げ銃聲も聞えなくなつたが、この時は所員一同神に對する感謝の念で一杯になつたといふ

兩夫人は當時の思ひ出話に顏面を紅潮させつつ謙遜し乍ら語る

最後の決心がつくと案外心が定まるものだと思ひました平素は身慄ひするやうなあのダイナマイトもこれであの憎い匪賊が斃されるのだと思ふとちつとも恐ろしく無く玩具のやうな氣になりせつせと造りました、山口さんの顏色が惡くなつた時はもういけないと思ひましたが「殘念です」「殘念です」と仰言るのに慰めの言葉もなく、せめてもと床に流れ出た血を手にこすりつゝ「山口さん、あなたの一念のこもつた血を塗つたこのダイナマイトで匪賊を殺してもらつて無念をはらしませう」と血で赤いダイナマイトを見せますと、意味が通じたのでせう、僅かに頷でうなづいた後死んでゆかれました、明け方匪賊が引揚げた時は子供達と抱き合つて喜びました、〇〇隊の頼もしさと神樣の擁護に有難涙が流れたのは他の皆さんも同樣だつたらうと思ひます

新京警備隊 あす大慰靈祭
十二の英靈よ安かれと

昨年六月渡滿以來滿洲護國の鬼と化した冲野少尉以下十二將兵の英靈を祀る新京警備隊の大慰靈祭は十二日午前十時から警備隊の營庭に於て盛大に執行喪主北原部隊長、小見山司令官、關東軍司令官、張國務總理、于軍政部大臣其他各機關代表の弔辭朗讀在京各寺院僧侶の讀經燒香等がある、當日は在京各團體一般市民多數參列されたいと

本社後援 都市對抗足球大會
あす決勝戰擧行
西公園に猛特の妙技振ふ

宣詔記念として大滿洲帝國足球協會並に體育聯盟主催本社後援の選拔全滿都市足球大會は十一日午前各地代表出席打合せの結果十一日午後一時より左記番組により西公園球場に於て擧行されることゝなつた

▲十一日午後一時半より、奉天對間島

▲十一日午後三時より、ハルビン對新京、▲吉林棄權

▲十二日午後一時より、決勝戰

大會式次

一、入場式(十一日午後一時)

一、優勝旗並に優勝盃返還

一、美濃部大會委員長挨拶

一、韓特別市長祝辭

一、始球式

待たれた……プール開き
愈よあす午後一時から

國都唯一の銷夏地帶白菊町滿鐵水泳プール開きはいよく十二日午後一時から擧行新京神社神官の修祓があつて水泳部指導者の各種水泳型を公開式を閉じ一般に無料開放する

名古屋ホテル 來年八月頃再生

先般全燒した名古屋ホテルは本年八月一杯で殘骸取壞しも濟み愈々九月から總工費四十萬圓建坪六〇〇坪の改築工事に着手する筈で來年八月頃には生れ變つた偉容を以て國都一流のホテルとして再生するわけである

過去の事故を 戰死で償ふ
壯烈、責任感強き田中上等兵

小林本部隊柄田討伐隊は討伐出動以來屢々匪賊を剿滅し武勳を赫かして居るが、去る六月二十二日依蘭縣夾信子に於て最近同方面で匪勢最も盛なる明山匪約二百五十を潰走せしめ更に之を追擊すること四日再び同縣『ブクジャカン』に於て該匪を捕捉し大打擊を與へた

此戰鬪に於て匪賊は屍體二十を遺棄して潰走したが此外に匪側の損害は尙多大の模樣である、この戰鬪中步兵上等兵田中壽人(熊本縣飽託郡田迎村出身)は奮戰遂に壯烈なる戰死を遂げたがこの程同上等兵より小林本部隊司令部高橋曹長宛の手翰——恐らく故上等兵の絕筆が到着した、同上等兵は司令部勤務中部下の不注意から事故を起したことがあり大いに責任を感じて居た際とて其手紙の內容は今更故人の責任觀の強さと悲壯なる決意とを窺ふに足り司令部職員を感激させて居る

前略……十月二十日駐屯地出發柄田部隊の一員として討伐に參加し度々の戰鬪に命に奮鬪して居ます、近頃は匪賊も餘程多いらしく到る處に出沒して居り現在迄に荒木少尉以下四名の戰死負傷八名を出して居る位です、特に五月十一日の西湖景の戰鬪は見事なもので敵の遺棄屍體百九殆ど之を潰滅しました、今後とも出來る限り奮鬪して過去の事故を取返す心算ですから御鞭撻下さい云々

同上等兵は決意通勇戰力鬪し遂に壯烈なる戰死を遂げたのである

以上の外柄田討伐隊は六月十八日依蘭縣稗子溝に於て共匪「通東游擊隊」天帮・大山等の合流匪約百五十を討伐匪二十四を斃し之を潰走せしめた外屢々討伐の成果を擧げて居る

天氣と氣溫

明日の天氣 北東の風曇一時雨

日の出 午前四時六分

日の入 午後七時廿一分

月の出 午後十二時八分

月の入 午後〇時四十六分

けふの氣溫 最高二九度六 最低一八度三

街の日記

中市醫院新築披露

東三條通三十六番地にかねて新增築中であつた花柳病婦人科專門醫中市醫院は漸く落成し十日午後七時から公會堂において盛大な披露宴を張り十時盛會裡に散會した

救世軍副官挨拶

救世軍新京支部では今回特別市三道街に分所を設置し滿人副官戴海山氏が常駐することゝなり十日挨拶に來社した

組合教會集會

七月十二日於同教會(日本橋通八三電三ノ五四四九)

一、花の日禮拜 午前九時半より 教會日曜學校合同

說教『神の御行爲』渡瀨牧師

一、午後病院慰問

日本基督集會

一、日曜學校 午前八時

二、聖書學校 同九時

三、朝拜 同十時十分

四、說教「十字架の言葉」吉武牧師

五、夕拜 午後七時半 說教「ヨハネ傳の末句」武藤長老

日本メソヂスト

七月十二日午前十時十五分「孤獨なるイエス」大友牧師

同午後七時半「アウグスティンの懺悔錄」研究(東朝陽路二〇一、電2一二六五)

ホーリネス集會

一、日曜學校 七月十二日前九時

二、禮拜 前十時 說教『信仰に由りて』三笠牧師

三、傳道會 後七時半 說教『神の選び』柘植義一氏

來聽歡迎 場所 新京室町二ノ十七 ホーリネス教會に於て

日の出を拜す集ひ

市民早起會は五時三十分、西公園誠忠碑前 午前四時集合日の出四時六分

あす(十二日)

▲新京警備隊慰靈祭、午前十時、北原部隊營庭

▲戰死者遺骨二十一體着京、午後三時四十分

▲本社後援王道學會講義第一日、午前九時、公會堂第一集會室

▲本社後援拓大辯論部講演會 午後七時、室町小學校

▲本社後援土們嶺苺狩、午前十時二十分出發

▲本社後援第三回釣魚大會、午前七時二十分出發

▲本社後援訪日宣詔記念都市對抗足球大會第二日、午後一時西公園運動場

▲滿鐵白菊町プール開き、午後一時

▲本社後援庭球、ハルビン對全新京 午前九時、西公園コート

▲排球選手權大會、第二日午前九時敷島高女

▲延若、宗十郎一座歌舞伎第二日、午後四時、公會堂

◇…今晩の主なる演藝放送…◇

▲六・三〇舞臺劇双蝶々曲日記「引窓の場」(東京)新宿第一劇場より中繼

▲七・三五自作朗讀「河西の歸り」(東京)里見弴

滿國体聯の 地事局主事會議

大滿洲帝國體育聯盟では十日午後四時より文教部會議室に於て、全滿事務局主事會議を開催し左の事項に就き協議した

一、大滿洲帝國體育聯盟の方針

二、建國體操の件

三、建國運動會の件

四、體育週間に關する件

五、運動競技場に關する件

六、滿洲國體育大會に關する件

七、東洋體育大會に關する件

八、運動器具公認に關する件

九、評議員會に關する件

十、滿洲體育に關する件

十一、チーム編成に關する件

十二、日滿運動協會に關する件

十三、選手登記に關する件

十四、地方事務局に於ける希望條件

映畫と演藝

延宗一座のお名殘り狂言

▽—見逃せない「忠臣藏」

沸くが如き待望を擔つて東西合同大歌舞伎延若宗十郎一座は今夕四時より記念公會堂において華やかに蓋を開けるが演劇ファンに贈られる年一度の豪華版として盛況が豫想される、初日に引續き二日目この替り狂言はお名殘りとして第一、假名手本忠臣藏　大序より七段目まで第二、所事　大津繪長唄囃子連中とを出す

延若は「師道」「由良之助」「定九郎」「與市兵ヱ」「平右衛門」の五役早變りを見せ

これに對して宗十郎は「鹽谷判官」「早野勘平」「七段目一力茶屋のおかる」に扮しその他新之助、高助、百之助、福太郎、延二郎、延之助、淀五郎、雁正等

適材適所總員懸命の「忠臣藏」は確かに好劇家を熱狂さすことであらう、尚「大津繪」は高助、延二郎、延之助等の若手連が大車輪で踊り抜くといふ、お名殘り狂言にはふさはしい活況を呈するであらう

大村副總裁長男　南洋の記録映畫を作製

非常時の聲に呼應して映畫界には國策映畫が氾濫して居るが現滿鐵副總裁大村卓一氏の長男大村英之助氏（三二）は南洋委任統治諸島を始めジャングルの本場ボルネオ、ジャバ、シャム、佛領印度支那等まで足跡を印した一大記録映畫を作る事になつた　氏は曾て赤の黨士として數度檢擧されたが轉向後藝術映畫社を設けて新しい抱負の下に藝術映畫作成を企圖して居たが、今回南洋を舞臺とするストーリーのある記録映畫を作る事になり拓務省南洋廳南洋協會其他の積極的後援の下に十數名からなる撮影隊を率ゐて八月中に出發する事になつた、撮影日數は約半年の豫定である

滿洲映畫の傑作「熱河」

S・Y で封切決定

滿洲弘報課の芥川光藏氏が主宰して製作した記録映畫「熱河」は世界の秘境「熱河」に約一ケ年のロケを費して完成したものだけに、從來の記録映畫と全く異り藝術的にも優れたものとして期待されてゐたが、S・Yチエーンと契約なり、近く帝劇大勝館、武藏野館へ一齊封切られることになつた、滿洲映畫熱勃興の折からこの記録映畫の封切は各方面に話題を生むことゝ思はれる

下田夜曲

▽▽松竹大船、佐分利信、八雲理惠子、水島光代の主演する小唄映畫で宗本英男の監督になるネオスウパー・トーキー、本間一の原作により脚色には野田高梧が當り撮影は寺尾淸の擔當になる、伊豆下田の港街を背景に、世をすねた流れ者精二が二人の女の美しい心情に打たれて甦生の道を辿る經緯を描く、助演者として忍節子、葛城文子、河村黎吉、爆彈小僧が顔を並べる、長春座十一日封切、寫眞は佐分利と水島△△

仙人掌

喫茶といへばまた一つ出來たね、室町四丁目といふか、日本橋通りといふかパレスの裏を横丁には入つたところにアカシアといふのが出來た▼元精養軒で羽振りをきかしてゐたユタカ君がこゝに現はれまして顔馴染みのお客さま方によろしくと申しております▼小夜子クンとマヤ子は大分の中津市産で同じ腹を痛めた姉妹と稱してゐましたが、さう言つてから顔を見合せて變な笑ひをしてゐましたから噓かも知れません▼銀パレスの姉妹女給光子クンとマリ子クン、仲が良いやうですが本當は仲が悪いのださうです、姉さんがこぼしてゐました「妹と來たらほかの人の番は見てくれるくせに私の番は一寸とも見てくれないの」▼マリ子クンに言はせると「妹に頼むなんて姉さんも意氣地がないのネ」ナアンて生意氣言つてます、でもマリ子クン、お姉さんのいふことは聞いて上げるもんですヨ

雜音

長春座寫眞替り、松竹系全プロであるが聊か弱い恨みがある、お隣の芝居を外した態である▼帝都は短篇もの本位の異色編成、メトロの「モダン東京」「オリムピック特報」等を呼びものにするあたり味なことをやる、午前中は兒童映畫デーもやるし暑さ目がけての大奮闘ぶりは買つてやつていゝ▼豐樂の次週プロは變更になつた、「犯罪都市」の代りにユニバーサルの「ダイヤモンドジム」が掲る、今後此處の洋畫プロはユニバーサルとRKOに主力をそゝがれるらしい▼内部のゴタ／＼から氣勢が揚はない感があるのは氣の毒である

七月十二日　日曜　乙未　佛滅　建　昴宿

●一白の人　足の疲れも次第に加はりて一歩も進み難し　庚と辛と戌が吉
●二黒の人　英氣を養ひて奮闘に備ふべき日病難を警む　丙と丁と申が吉
●三碧の人　何心なく手を附けし事に意外の失敗ある日　甲と丁と辛が吉
●四緑の人　一の矢は外れ二の矢も無駄となるが如き日　甲と巳と丁が吉
●五黄の人　誠意の存する所自ら信用加はり永く繁榮す　丙と坤と亥が吉
●六白の人　機を見るに敏にして熱心努力大望をも遂ぐ　甲と辛と壬が吉
●七赤の人　冗辯は浮薄に流れ他に卑まる爭論更に注意　辛と壬と癸が吉
●八白の人　手馴れし從來の事業を踏み他に迷はぬが吉　丙と丁と辛が吉
●九紫の人　勢力爭ひを生ずる事あり分限を堅く守り吉　甲と巳と丁が吉

本年上半期の入超 三億圓を超過す

—今後漸次出超に轉化せん—

【東京國通】本年上半期の貿易は輸出情勢鈍化と輸入著増とにより入超三億一千四百萬圓と昭和四年來の高記錄を示したが、下半期第一旬たる上旬貿易も前旬に比し輸出一千四百六十萬九千圓、輸入八百五十六萬六千圓を各減じ、入超六百四萬三千圓の増加となつた、之を重要商品別に就て見るに輸出の減少は綿布の四百卅萬圓、諸雜品の一千四百萬圓、その他罐壜詰食料品、綿糸等の減少によるもので増加を示したるは生絲の三百五十萬圓が主なるものである、一方輸入に於ては原油及重油の二百六十萬圓減、棉花の九百九十萬圓減等によるもので鐵は百八十萬圓の増加となつた尙輸出の増進著しかつた昨年に於ても七年上中旬は何れも入超を示してゐたので本年の貿易もその後棉花、羊毛の輸入減、生絲の輸出増などに伴ひ漸次出超に轉化するものと見られてゐる

二、仕入先
一、現地 七四・四七九・一〇
二、內地 二九・九八一・〇〇
三、大連 三・〇三〇・〇〇
四、滿鮮其他 一・〇〇・〇〇
五、合計 一〇八・一〇四・〇〇

三、組合員及持口數
滿洲銀行及正隆銀行扱六月末現在組合員一三一名
普通出資口數三、三七八口
特別出資口數一、二六四口
合計 四、六四二口

四、出資拂込額
六月末現在普通出資拂込額 一六八、九〇〇・〇〇
同 特別出資拂込額 六〇、〇〇〇・〇〇

五、購買傳票
本月中取扱高 一六、三三九・〇〇
取扱店數八九、使用個所七八個所、使用人員九六五名

六、商品券取扱高
本月中取扱高 一、〇四五・〇〇

七月上旬の對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表—七月上旬內地及び外地對外貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出	六五・一四二
輸入	七四・一六三
合計	一三九・三〇五
入超	九・〇二一
一月以降累計入超	三〇三・四四四

尙同旬內地重要輸出入額次の通り

品名		
△輸出 小麥粉		二九七
瓶罐詰食料品	一・四四〇	六七九
綿糸		九・七四四
生糸		二一・二〇〇
綿織物		一・四六六
絹織物		三・九二三
人絹織物		一・六〇四
メリヤス製品		一・〇一四
▲輸入 小麥		一・四一五
豆類		三・二三一
原油及重油		二四・三一九
棉花		二・六九一
羊毛		六・三二四
鐵類		三・六一四
機械		一・七三〇
木材		[illegible]

新京輸入組合 六月分成績

一、貸付及回收
本月中 二三件、一八、一〇四・〇〇
貸付額（八件）一一〇、六八一・〇〇
回收額
本月殘高三四件、三三九、五四〇・〇〇

附屬地外の邦人に 新賦課の諸稅 (二)

營業稅、戸別捐、車捐等

いま新京特別市に於ける治外法權撤廢前後の居留民の負擔比較を考察すると大體左の如くである

一、營業者に對する負擔を考ふるに、營業稅法又は法人營業稅法の適用を受ける者（一般營業者）は居留民會に於いて收入金額を基礎として算定した所得額によつて戸數割の賦課を受けたのであるが、今後は國稅たる營業稅及び地方稅たる營業附加捐の賦課を受け、戸數割に相當する戸別捐（地方稅）は賦課されぬのである、但し營業以外の收入金又は資産に對しては戸別捐を賦課されるのである。又置く者は從來一人に付き一ヶ月一圓乃至一圓五十錢の課金を徵收されたのであるが今後は賦課されない事になる。女給、遊藝稼人遊藝師匠についても同樣に人頭藝妓、舞妓、酌婦、仲居を稅的課稅は賦課せられない

二、土地所有者又は土地より生ずる收入を受くる者はその收入に對し戸數割を賦課されたのであるが、今後は戸別捐の賦課を受け、なほ土地のうち耕地を所有する者は別に地捐として一晌地につき年額八角五分の地捐を賦課される。

三、家屋所有者又は家屋より生ずる收入を受くる者はその收入に對し戸數割の賦課を受けたのであるが、今後は戸別捐の賦課を受け、なほ家屋所有者は家屋の賃貸價格百分の三の房捐を課せられるのであるが、個人に對するものは康德三年度分及び康德四年度分の稅率は賃貸價格の百分の〇・七五（百分の三の四分の一）康德五年度分及び康德六年度分は百分の一・五（百分の三の四分の二）康德七年度分より百分の三となり、法人に對する賦課率は康德三年度分百分の一（百分の三の三分の一）康德四年度百分の二（百分の三の三分の二）康德五年度分より百分の三となる

四、車を所有する者は今後は自動車乘用定員（運轉手台を含む）五人乘以下、自家用一輛に付き年額九十六圓營業用同六十圓、乘車定員五人を超ゆるものは一人を增す毎に年額三圓を增す、貨物運搬用は貨物積載量一噸以下一輛につき年額六十圓積載量一噸を超ゆるものは半噸を增す毎に年額四圓八角を增す、靈柩車は一輛につき年額六十圓を賦課される事となる。馬車乘用は自家用一輛に付き年額二十四圓、營業用十六圓八角貨物運搬用一輛に付き年額十二圓、手挽車一輛に付き年額三圓、人力車自家用一輛に付き年額六圓營業用三圓六角自轉車一輛に付年額二圓四角、同リヤカー一輛に付き年三圓、自動自轉車年十八圓、同サイドカー付き二十四圓の賦課を受けることとなる

新京本年前半期の 土建工事入札

總額二千五百萬圓に達す

六月中新京に於て入札された土建工事費は昨報の如くであるが、更に本年一月より六月末現在の新京に於て入札されたる土建工事費は土建協會の調査したる所に依れば總額二千五百三十四萬二千六百三十五圓の大きに達し其の件數六三件である今これを各企業者別に示せば大體次の通りである（單位圓）

		工事費	工事件數
國都建設局	本	八二〇・四二〇	七八
	雜	四三・三二八	一七
	計	八六三・七四八	九五
市公署	本	六・七二一	二一
	雜	一〇七・三六六	三六
	計	一一四・〇八七	五七
營繕需品局	本	五・三五〇・六六八	九九
	雜	二三一・三三一	四八
	計	五・六八二・〇〇九	一四七
國道局新京建設處	本	四五・六二五	一三
	雜	五〇・一八九	二三
	計	九五・八一四	三六
中央銀行	本	一二五・一七四	一七
	雜	一〇・五二一	二二
	計	一三五・六九五	三九
地方事務所	本	六六・〇〇五	一九
	雜	二一・五三〇	一八
	計	八七・五三五	三七
保線區	本	六・五一七	二〇
	雜	一八・四五〇	四〇
	計	二四・九六七	六〇
特殊工事	本	一四・九〇六・〇〇〇	六〇
	雜	七三三・一六一	二四
	計	一五・六三九・一六一	八四
關東局	本	一三六・五一八	四
	雜	｜	｜
	計	一三六・五一八	四
電業公司	本	一・二六一・二六八	三六
	雜	一二四・〇五〇	六
	計	一・三八五・三一八	四二
電々會社	本	四四・六二九	二二
	雜	四二・一八八	四九
	計	八六・八一七	七一
其他	本	一・九九九・八六六	一九
	雜	｜	｜
	計	一・九九九・八六六	一九
合計	本	二三・六五九・七〇五	四四七
	雜	一・六八二・九〇〇	一二四
	計	二五・三四二・六三五	六七一

哈市の勞銀

三割方値上り

土建協會支部調査による六月末における哈市勞働賃銀は次のごとくである

	日本人	滿支人
並人夫	二・四〇	一・〇〇
土工	三・三〇	一・五〇
煉瓦工	三・九〇	二・〇〇
左官工	三・六〇	一・九五
木挽工	｜	三・一〇
指物職	三・五〇	一・八〇
建具職	三・七〇	一・八〇
屋根職	三・七〇	一・七〇
鉱力職	三・三〇	一・八〇
鳶人夫	三・三〇	一・五〇
石工	四・四五	二・〇〇
鍛治工	四・二〇	二・〇〇
ペンキ工	三・六〇	一・七五
木工	三・六〇	一・八〇
疊職	三・五〇	一・七〇
經師職	三・七〇	一・五〇
硝子職	三・三〇	一・六〇

即ち大體において前月末より二割乃至四割方の値上りを示してゐる

哈市に於る 土建材料價格

匪襲或は增水のため土建諸材料は著しく昂騰を傳へられてゐるが土建協會支部調査による六月末現在の價格表は次のごとくである（單位—錢）

品名	摘要	價格
杉丸太	二間末口五寸	二五〇
北滿松	原木中等品	八五
粗石	石炭石	二三・五〇
割栗石		二六・五〇
碎石	一寸目	三二・〇〇
同	五分目	三三・〇〇
砂		一五・〇〇
丸鐵	定尺六分丸	一三・四〇
角鐵	定尺六分角	一三・六〇
平鐵	走尺巾二寸厚二分	四〇・〇〇
鐵板	四メ八三分	一六・五〇
亞鉛引平板	三〇番	九一
亞鉛引生子板	三〇番	八八
銅板	定尺十六オンス	一〇〇・〇〇
丸釘	二吋十二番百斤入	九・五〇
煉瓦	機械一等品	一五・〇〇
同	手拔 同	一三・〇〇
同	機械拔二等品	一四・〇〇
同	手拔 同	一二・〇〇
硝子	並拔	一二・〇〇
淺野洋灰		一・八〇
小野田洋灰		一・八〇
哈爾濱洋灰		一・七〇

右にみるごとく木材煉瓦は稍騰貴したが亞鉛板、鐵板等は寧ろ低落し將來も大體現狀維持に止まるものとみられてゐる

新京金融組合の 六月中の業績

—貸出九十數萬に及ぶ—

新京金融組合六月中の業績は次の如くであつた

組合員 加入 二五名
脫退六名 現在八四八名
出資口數增加 一四三口
減少二一口現在四六三九口
出資拂込金一五三〇〇〇圓
預り金
預り高 四六九、六〇〇圓
拂戾高 四一八、七〇〇圓
現在高 六一一、三〇〇圓
貸出金
貸付高 八一八、三四〇圓
回收高 七七三、六〇〇圓
現在高 八九〇、一七〇〇圓

六月は近年になく雨多く建築工事土木工事關係等相當に手違ひを生じ尙六月二十三日は節旬の關係で滿人方面關係は一應勘定濟に迫られた爲其方面の金融の相當に多忙となり當組合として最高九十數萬圓の貸出殘高となつた然して月末になつて回收され八十九萬圓で越月した狀態である、市中一般は雨のために非常に不況で人出を必要とする露天商人、氷屋、喫茶、カフェー等を初め和洋雜貨商に至る迄平年の賣上の半額と云ふ有樣であつた
先月來電々會社の無理政策の下に不需要の電話を募集する

土建ニュース

とか滿鐵の梅ヶ枝町埋立地の寄付的拂下（拂下金を一時に拂はしむる方法）に依る無理な政策のため市中の金融は益々梗塞しつゝある

▲決定工事 ●營繕需品局
錦縣地方法院增建改造工事
落札 二萬九百圓

二八、〇〇〇・〇〇	今井組
二九、八〇〇・〇〇	戸田組
三三、〇〇〇・〇〇	橋本組
三三、四〇〇・〇〇	阿川組
三六、〇〇〇・〇〇	鈴木組
	吉川組

第一回
三一、八〇〇・〇〇	今井組
二九、四五〇・〇〇	戸田組
三三、四〇〇・〇〇	松本組
三五、七五〇・〇〇	吉川組
二四、一〇・〇〇	阿川組
二四、二五〇・〇〇	鈴木組

▲營繕需品局印刷工場增設電氣工事
示談二千八百圓 京津電氣

▲新京工業用水道脫鐵式爐過機改造工事 ●地方事務所
落札 五百六十圓 同 三、七〇〇・〇〇
村上幸人 丸山組

▲新京保健所動物室新築に伴ふ給水工事
予特六十一圓九十七錢
千々岩工務所
五八・〇〇

▲寬城子滿人社宅修繕工事
落札 五千七百八十圓 近藤組
六、二七〇・〇〇 昭和工務所
六、三三〇・〇〇 尙厚溫
六、五五〇・〇〇 柿崎組

▲新京關東軍酒保新築に伴ふ給水工事
特命五百三十六圓七十九錢 千々岩工務所

▲新京西廣場小學校屋根一部其他ペイント塗替工事
特命千十四圓四十七錢 門屋庫太郎

▲豫告工事 ●國都建設局
南嶺第三深井戸ポンプ送水鐵管其の他撤去工事
▲近埠街一部碎石鋪裝工事
▲吉林大路一部鐵管布設工事
（開札三件共十一日）

▲營繕需品局
▲瀋陽警察廳新築工事
▲遼陽地方法院檢察廳增改築工事
開札 二件共十六日
吉林土建界

▲決定工事 ●吉林鐵路局
寧安東京城日本人局宅電氣工事
落札 一千三百二十圓五十錢 東滿電氣
一、三四一・〇〇 岩井電氣
一、五八〇・四〇 大滿電氣

▲朝陽川獨身局宅電氣工事
落札 一千八百九圓五十錢 岩井電氣
一、八九一・一〇 大滿電氣
二、一〇・八〇 東滿電氣

▲皇姑屯工廠台車仕上職場新築工事 ●鐵路總局
決定十三萬圓 清水組

▲間島及八面城警察署新築工事 ●省公署
落札 一萬九千八百五十圓 大陸土建

▲奉天各關新修瓜行柵線柵塑及事務所水溝工事 ●市公署
落札 二千四百四十圓 昭和工務所

三、八〇〇・〇〇	牟田組
二、〇〇〇・〇〇	戸田組
二、一一〇・〇〇	細川組
二、八〇〇・〇〇	榊谷組
三、三三〇・〇〇	
二、四七五・〇〇	公濟公司
二、四八〇・〇〇	振興公司
二、三一〇・〇〇	富信公司
二、五三五・〇〇	維新公司
二、五九〇・〇〇	草場組
二、六九〇・〇〇	細川組
二、五八〇・〇〇	白川洋行
二、六五〇・〇〇	尙厚溫
	田中公康

▲小北區門外天有木橋々面新設工事
落札 三百六十六圓 公益公司
三八五・〇〇 吾郎公司
三九八・〇〇 東昇公司
四一五・〇〇 荻澤組

▲園場多倫線水害復舊工事 ●國道局奉天建設處
落札 一萬五千六百五十圓 鹿島組
一五、七〇〇・〇〇 大林組
一五、九五〇・〇〇 義右祥
一六、五〇〇・〇〇 松浦組
一七、三〇〇・〇〇 伊賀原組

▲奉天驛構內貨物五百三號及五百三號倉庫床コンクリート修繕工事 ●奉天鐵道事務所
落札九百三十四圓二十錢 柿崎組
九四一・〇六 細川組
九四六・〇八 近藤組
九六〇・〇〇 辻組
九九五・六〇 油井工務所
一、〇三〇・四〇 長谷川組

長春酒

化粧品課稅反對の陳情書が配布されてゐる、それによると▲石鹸、齒磨クリーム、髮油其の他に對する課稅は正しく大衆課稅である、化粧品を以て單なる美容料の如くに考へたのは既に過去の事、今や全民衆の生活必需品となつてゐる化粧品に課稅することは勢ひ價格を騰貴させ消費者全體の負擔を加重せしむること となり惡質の大衆課稅と言ふ外無い、斷じて贅澤品に非ず準藥用品であり保健衛生上の必需品である、更に課稅技術の困難、既に原料に於いて重稅を課せられてゐること、課稅は業者の營業收益稅所得稅その他の減收を來すに至るであらうこと等々擧げてゐる▲中でも折角重要輸出品として飛躍せんとしてゐる海外進出を阻み輸出の不振を來すは明白と述べた一節は特に注目された▲やがて齒磨粉の一袋毎に印紙が貼られる時が來さうな模樣【パフたたきつつ意識する奉公か】

羽年眼科
祝町三丁目角
青陽ビル二階
電(3)四二五五番

商況欄（七月十日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	一九片四六三
同 先限	一九片一六分一五
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	四九留比四分
米英爲替	五弗〇三仙八分三
米日爲替	二九弗三七仙
米支爲替	三〇弗二〇仙

米棉
現物	一三仙六五
七月限	一三仙五五
十月限	一二仙五五
十二月限	一二仙七五
一月限	一二仙七六
三月限	一二仙七六
五月限	一二仙七五

スチール	六一弗八分三
アナゴンダ	三六弗四分一
英日爲替	一志二片六分三
英支爲替	一志二片一六分七
印日爲替	七七留比八分五

▲印綿
ブローチ	二三九留比
オームラ	二一六留比
ベンゴール	一九四留比

▲市俄古小麥
七月限	一弗〇九仙二分一
九月限	一弗〇九仙八分三
十二月限	一弗一〇仙二分一

▲カルカッタ麻袋
青筋	二一留比一六分一
綠筋	一九留比一六分七

金銀市況

●上海標金
昨引	一一三三・五〇
本寄	一一三四・三〇
歩	三八・五〇
	一一三八・五〇

●大連金鈔票
現物	｜
寄付	九九・九五〇
引	一〇〇・〇五
高	一〇〇・一五
安	九九・九五
出來高	一八万
七月十三日限 寄付	一〇〇・一〇〇
歩	〇・一五
七月廿八日限	出來

爲替相場

●大連鈔票銀大洋
現物	不申
引	一〇〇・一〇
高	一〇〇・二〇
安	一〇〇・〇〇
出來高	七六万

▲上海爲替
▲日本向
第一回	賣	一〇三、七五〇
	買	一〇二、七五〇
第二回	買賣	｜
第三回	買賣	｜

▲倫敦向
第一回	賣買	一志三片三二分三
第二回	買賣	｜
第三回	買賣	｜

▲紐育向
第一回	賣買	三〇弗一六分一八分一

▲大連爲替
▲上海向
一〇二、七〇
一〇二、六〇
▲煙台向
一〇三、五五
一〇二、三五
一〇二、五〇
一〇二、四〇
一〇二、五〇
出來高 三萬

▲阪神日米爲替
第一回 賣買 二九弗一六分五 二九弗一六分七

▲阪神日英爲替
第一回 賣買 一志二片三二分一 一志二片一六分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）
	寄	引
東新	一三五・九〇	｜
鐘新	一九九・五〇	｜
滿鐵新	六・三〇	｜
日產	七五・二〇	｜
大新	｜	｜

▲大阪株式（短期）
	寄	引
大新	七四・二〇	七四・二〇
鐘新	一九九・二〇	一九九・九〇
東新	一三三・五〇	一三四・二〇
日產	七五・六〇	七・〇〇
日魯	七〇・〇〇	七〇・五〇

▲大連株式（短期）
	寄	引
五品	一六・八〇	｜
鈔新	一五・一〇	｜
東新	一三五・一〇	｜
滿鐵新	六〇・七〇	｜
二新	八八・〇〇	｜
日產	五一・七〇	｜
鐘新	一二〇・八〇	｜

▲奉天株式（短期）
	寄	引
滿取	一三・八〇	一三・八〇
東新	一三四・五〇	一三四・三〇
大新	七四・五〇	七四・五〇
日產	七五・九〇	七五・八〇
五品	二〇・〇〇	｜
豆新	一五九・三〇	一六〇・〇〇
鐘新	六八・五〇	｜
滿鐵甲	三八・五〇	｜
二乙	一三・九〇	｜
電新	一七・〇〇	｜
同興	三一・五〇	｜
東毛	二四・〇〇	｜
滿先	一七・〇〇	｜
滿魯	一九・五〇	｜
優日	六〇・五〇	｜
日東		｜

各地商品市況

▲大阪棉糸
	寄	引
七月限	二三〇・〇〇	二三一・八〇
八月限	二二二・五〇	二〇・九〇
九月限	二二一・九〇	二二一・五〇
十月限	二一九・四〇	一九九・八〇
十一月限	二〇八・四〇	一九九・〇〇
十二月限	二〇八・五〇	一九八・八〇
一月限		

▲大阪棉花
	寄	引
當限	六六・五〇	六六・五〇
先限	六七・九五	六七・四〇

▲大阪人絹
	寄	引
當限	九九・六〇	九八・〇〇
先限	九八・七〇	九九・〇〇

各地特產市況

●大連大豆
	寄	引
袋入	八・五五	八・四六
七月限	八・三六	八・四四
八月限	八・四四	八・三八
九月限	七・九〇	八・〇九
十月限	七・六七	七・七四
十一月限	七・三三	七・五四

●同豆粕
	寄	引
七月限	八・二六	八・四三
八月限	八・一四	八・三八
九月限	七・九〇	八・〇九
十月限	七・六七	七・七四
十一月限	七・三三	七・五四

●同豆油
	寄	引
現物	｜	｜
七月限	二・五〇〇	二・四五〇
八月限	｜	｜
九月限	｜	｜
六月限	｜	｜

●同高粱
	寄	引
現物	｜	｜
七月限	二・二七	二・三二
八月限	｜	｜

●哈爾濱大豆
	寄	引
現物	四・一八	四・一八
七月限	四・九	四・二二
八月限	四・一七	四・二二
九月限	四・八	四・二一
十月限	三・七〇	三・五〇
十一月限	｜	｜

●同小麥
	寄	引
七月限	六・六〇	六・六〇
八月限	六・五〇	六・五三
九月限	六・四〇	六・八〇
出來高	三七車	

●神戶豆粕
	寄	引
七月限	四・九六	四・九〇
八月限	五・一二	五・〇五
九月限	五・一〇	五・一〇
出來高	一〇〇車	
十月限	五・四八	五・四八
九月限	五・八四	五・八四
十月限	｜	｜

新京取引所市況

七月十一日前場

現物（一石値段）
	寄	出來高
大豆	｜	｜
高粱	二・四	一車
小豆	｜	｜
玉蜀黍	｜	｜

定期（混合百斤値段）
	引	出來高
大豆		
七月限	七・四七	七・七一六七車
八月限	七・四七	一車
九月限	｜	｜
十月限	｜	｜
十一月限	五・八五	五・二一 二車
高粱		
七月限	｜	｜
八月限	｜	｜

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可
昭和十一年七月十二日　新京日日新聞　(日曜日)　第四千八百三十三號　(一)

新京日日新聞　朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　編輯人　印刷人　水證內之介

"支那側に治安能力なくば 隨時必要の處置とる"

上海陸戰隊司令官聲明す

萱生氏射殺事件續報

【上海十一日發國通】十日夜發生した萱生事件の犯人は中山兵曹狙擊事件と同一系統に屬するに非ずやとの疑ひ頗る濃厚となり加ふるに中山兵曹事件は未だ解決の曙光さへ見えないに十日再び今次の事件發生するに至り我が海軍當局は非常な緊張を以て事件を重大視しつゝあるが、上海特別陸戰隊司令官は十一日午後二時左の如き聲明を發した

昨年十一月の事件未だ解決を見ざるに昨夜突然越界路を去るほど遠からざる共美路に於て再び邦人射殺事件が發生したのは誠に遺憾の極みである、中山事件に關しては支那官憲は犯人の檢擧すら行ひ得ざる實狀であつて工部局側が檢擧した犯人の裁判に當つても支那側は果して事件の重大性を認識して眞摯な考慮の下に愼重これが處理に當りつゝあるやを疑はしむる點が多々あるので屢次警告を行つた次第である

抑々中山事件は帝國海軍に對する侮辱行爲として我海軍將兵は勿論我國民の等しく憤激措く能はざる所であるが、特に感情を抑制し、冷靜なる態度を以て支那法權の公正なる發動を待ち來つたのである

若し本事件の解決を有耶無耶に葬り去らんとするに於ては、帝國海軍としては到底これを默視するを得ないのである

右の情況に於て偶々今回の萱生事件の發生を見るに至つたのは、事極めて重大であつて、若し之を輕々に看過せんか、この種事件の續發するに至るべきは當然の趨勢であつて、警備の重任を有する我陸戰隊としては到底かくの如き現狀を坐視するを得ないのである、此際支那側が眞に誠意を披瀝して今回の事件の犯人を速かに檢擧すべきを切望する支那側の誠意及治安維持能力に對しては我居留民の生命財産を保障するに充分でないと認める場合には、我陸戰隊としては隨時必要と信ずる處置をとるの已むなきに至るであらう

近藤陸戰隊司令官 上海市政府訪問

誠意ある處置を要求

【上海十一日發國通】近藤陸戰隊司令官は大杉參謀帶同、十一日午後三時市政府を訪問吳鐵城市長不在のため市長代理兪鴻鈞秘書長に對し

十日開かれた中山兵曹事件第八次裁判に於て檢察官の爲せる論告は不誠意極まるもので我方はこれに不滿である

と從來支那側の執れる態度を難詰して警告を發し、次で十日突發せる萱生事件の犯人逮捕に當り支那側の誠意ある處置を要求した

萱生事件に關し

居留民大會開催を打合す

【上海十一日發國通】萱生事件の重大性に鑑み各路聯合會では本日午後四時より日本人クラブに於て緊急常任委員會を開き居留民大會開催の重要打合せをなすに決定した

出雲出港中止

【上海十一日發國通】第三艦隊旗艦出雲が南支巡航を中止し上海に待機するに至りたる理由につき第三艦隊參謀長は左の如く發表した

中山事件未だ解決をみざるに昨夜突如として邦人殺害事件發生す第三艦隊司令長官は今次事件の突發を極めて重視せられ明日臺灣方面に向け廻航の豫定なりし旗艦出雲の出航を取止められたり

射殺犯人は 尙ほ逮捕に至らず

【上海十一日發國通】萱生氏射殺犯人は十一日朝に至るも今尙ほ逮捕されず我總領事館警察、工部局、公安局は各々手分けして必死の捜査陣を張り犯人嚴探中である、本日行はれる萱生氏の死體解剖の結果はピストル及び彈丸の種類鑑別に貴重な捜査資料を提供するものとして期待される

王克敏氏 出發を延期

【北平十一日發國通】十日朝北平記者團との會見に於て冀察經濟委員會委員長後任說に關し「極度の眼疾で思ふ通り活動が出來ないから」と否定した王克敏氏は十一日朝離平天津に向ふ筈であつたが、出發を十二日に變更し十一日夜更に宋哲元氏と會見意見の交換を行ふ事となつた

總領事代理 上海市當局に嚴談

【上海十一日發國通】杉原總領事代理は十一時上海市政府に市長代理兪鴻鈞氏を訪問、十日夜の萱生氏射殺事件が既に再三警告を發してゐたにも拘らず、支那街に發生した事實を指摘、全力を擧げて犯人逮捕を要求、同時に最近上海市中の排日風潮漸次激化の實情を述べ支那側の一段と緊張せる取締りを要求したる後更に工部局にゼラード警視總監を訪問、同樣警告を發する筈である

尙ほ又本日午後總領事館、陸海軍當局は同事件の對策決定のため協議會を開催の筈

關東局警察官異動 昨日發表さる

(七月十日附)
警部 春木淺治郎(蘇家屯)
任關東局警視
警務部勤務を命す
警部 鈴木尙賢(撫順)
補蘇家屯警察署長
警視 中川義治(練習所)
文官分限令第十條第一項第四號に依り休職を命す
(七月十一日附)
警部 灘又次郎(高等課)
任關東局警視
補撫順警察署長
警部 千葉宗正(普蘭店)
任關東局警視
補鐵嶺警察署長
警部 園武務(鳳凰城)
任關東局警視
補鳳凰城警察署長
警部 岩井鐵吉(水上)
補普蘭店警察署長
警部 中島菊平(奉天)
補遼陽警察署長
警部 本田善治(奉天)
補承德領事館警察署長
警部 島崎成義(奉天)
補奉天總領事館山城鎭分館警察署長
警部補 大塚增太郎(奉天)
補奉天總領事館通化分館警察署桓仁分署長
警部補 泉哲夫(奉天)
補承德領事館警察署平泉分署長
警部補 矢野照明(安東)
補安東領事館警察署大孤山分署長
同 永山一夫(安東)
補安東領事館警察署莊河分署長
警部補 天野信四郎(新京)
任關東局警部
奉天警察署勤務を命す
警部補 山口彌作(鳳凰城)
任關東局警部
鳳凰城警察署勤務を命す
警部補 神生源之助(〃)
任關東局警部
撫順警察署勤務を命す
警部補 辰巳哲夫(警務課)
任關東局屬兼任關東局警部
警務部警務課勤務を命す
警部補 杉浦德一(練習所)
任關東局警部
警察官練習所教官を命す
警部 平井秀記(承德)
警務部高等警察課勤務を命す
警部 志岐嘉六(皮子窩)
大連水上警察署勤務を命す
警部 森山得露(練習所)
奉天警察署勤務を命す
巡査 板本雄一(四平街)
任關東局警部補
鳳凰城警察署勤務を命す
巡査 岡本秀雄(鞍山)
任關東局警部補
新京警察署勤務を命す
巡査部長 塗木益見(撫順)
任關東局警部補
撫順警察署勤務を命す
警部補 吉丸鹿之助(練習所)
大連沙河口警察署勤務を命す
警部補 水越健三郎(奉天)
皮子窩警察署勤務を命す
警部補 澁谷留治(皮子窩)
公主嶺警察署勤務を命す
警部補 福田壽市(撫順)
鳳凰城警察署勤務を命す
警部 堀內幸治(同上)
兼任關東局通譯生
警視 長川績(撫順)
同 谷本兎四郎(遼陽)
同 春木淺治郎(警務部)
(各通)
依願免官

上出來無難の 青木人事

今回の異動は靑木警務課長就任最初の腕試しで一般に興味をもつて見られてゐたが、果然發令された顏觸れを一見すると靑木人事は先づ上出來無難と云ふ處で相當の切れ味を示してゐる、灘新警視は關西大學法科を出て直ちに警察官となり昭和四年警部に昇進して以來現在迄ずつと本廳にあつて高等畑に育つた人高等課の灘か、灘の高等課かと迄いはれ關東局の至寶とされてゐただけに今迄にも異動がある度に噂に上つた人材である、千葉(鐵嶺)新警視は灘警視と同樣昭和四年に警部任官以來安東本廳刑事課、普蘭店と地方稼ぎをやつて來た石橋を叩いて渡るやうな地道な人物、園武(鳳凰城)新警視も前二者と同樣昭和四年警部任官以來安東、大連を經て鳳凰城と中央に緣のない地方を步いて來た人で今度鳳凰城署が警視署に昇格してその儘居坐つた、昇格の初代署長に拔擢される所を見ても分る通り人物はガツチリした出來者だ

奉天へ去る 天野新警部

關東局警察官異動で警部に任命奉天署轉勤になつた新京署司法次席天野信四郎新警部は昨年三月瓦房店から着任以來自動車ギャングを始め東公園內露月町殺人事件、市內外の大小無數殺人强盜など枚擧に遑ない事件に二十數名の刑事巡捕をよく指揮し、飛田司法主任の補佐役として犯人捜査に寢食忘れて盡力し國都治安に幾多功績を殘した溫厚德實の人で今回の轉勤は各方面から惜まれてゐる、なほ同氏の赴任日時は未定である

庶政一新に對する 陸軍の具體案

書類を以て首相藏相に提出

【東京國通】十日閣議の決定に基き陸軍では庶政一新に對する陸軍の具體案を政府の參考に資し之が實現を要望する爲首相藏相等へ軍の抱負を書類を以て提出する事とし、之が整理に着手したが總括的內容の骨子は大體左の通り

〃根本原則〃 庶政一新に對し陸軍として抱懷する方針は廣義國防の大精神に立脚して國防の充實と國民生活の安定を實現するにありこの爲國費の膨脹を恐れて政策の遂行を躊躇するは本末顚倒にして斷じてなすべきに非ず・軍は國防充實の爲めの經費を要求すると共に國民生活安定の爲め必要なる經費も充分支出すべきを要望する

△具體的細目

一、財政及び經濟 今や時代は戰時に準ずべき非常時なる故財政は財政の爲の財政に非ず 實際に非常時に即應してその新使命を發揮するを根本主義とせざるべからず 而してその財源としては收入の增加を圖るに對し多くの期待をなし得ざる當分の間その重點を公債政策の積極化に置かざるべからず

二、行政機構改革 先づ各省對立の弊を是正し綜合國策企劃樹立に任ずべき强力權威ある大機關の設定を第一とし現下の重要懸案たる航空、燃料、保健及び貿易のため夫々專掌機關の新設を必要とする、而して國策樹立機關としては內閣調査局、同資源局等の改組擴大とこれ等を主宰する長官には無任所大臣を設け兼務せしむるを可とすべし

三、產業の刷新 國防の充實と國民生活安定に資する如く產業部門に對する適切なる國家統制を强化すると共に特にこれ等と密接關係を有する電力國家管理を始め航空燃料等に關する徹底的國策の確立實施を必要とす

四、社會政策の徹底 財政改革交附金制度の擴充等に依る公租公課の負擔均衡を圖ると共に負債整理、保健醫療の普及徹底を實行して庶民生活安定の實を擧げ庶民金融の擴充と圓滑化と相俟つてその構成を期せしめざるべからず、其の他災害の防止及び救濟施設の擴充等も倂せて考慮せられざるべからず

大體以上の如くだがこれ等細則も十三、四日頃までには提示される模樣である

古田司法部次長 歸任延期

【東京國通】十一日東京發歸國の豫定であつた古田司法部次長は都合により歸任を延期した

在支陸軍武官會議 昨日上海で開催

全面的に日支關係を討議

【上海十一日發國通】在支陸軍駐屯武官を網羅せる上海會議は本十一日午前十時より武定路武官々邸に於て開催された、時恰も南京に於ては二中全會が開かれ中央對西南關係の惡化せる現狀に於て全面的日支關係の諸問題が凡有る角度から討議が行はれるものである、而して同會議に現はれた主要議題は

一、冀察政權の再檢討並に二十九軍の人事問題
一、南京政權の對日眞意奈邊にありや、又將來南京政權をサポートすべきや否や
一、西南對中央抗爭の要因及び西南に對する我方の見解

の如きものである、之が詰果は渡第二部長の中央への進言となり、現地に於ては直ちに川越大使に報告され今後に於ける對支外交の推進の上に重大拍車をかけるもので陸軍、外務が完全に一丸となつた今次會議の成果如何は日本の對支政策の動向を暗示するものとして內外の注目を惹くと同時に多大の期待がかけられてゐる

對支外交に 强力な援助を與ふ

武官會議につき喜多少將談

【上海十一日發國通】大使館附陸軍武官喜多少將は十一日午前十一時上海に於る全支陸軍武官會議開催に關し談話の形式にて左の如く發表した

今回參謀本部第二部長の來支を機とし本十一日より二日間に亙り全支陸軍武官會議を開催することゝなつた本會議の目的は現地武官の狀況報告の外北支、南京、西南の諸問題に就き討議を行ひその結果は中央に報告されると共に二日間の會議を通じて川越大使とも緊密なる連繫を保ち今後川越大使が行はんとする對支外交に對し强力なる支持支援を爲さんとするものである

武官會議參列者

【上海十一日發國通】全支各地武官は參謀本部第二部長渡少將及び駐支武官喜多少將を主班とする上海陸軍武官會議に參集を命ぜられたが、參列武官左の如し

北平今井少佐、松室機關長濱田少佐、支那駐屯軍幕僚石井中佐、漢口渡少佐、南京雨宮少佐、廣東臼田中佐、臺灣軍幕僚田村少佐、上海宇都宮、佐方兩少佐、岡田主計、參謀本部上海研究員二名

大連取引所の 大豆相場

八圓四十六錢の最高高値示現

【大連國通】大連取引所に於る大豆相場は連日天井知らずの昂騰を續け市場は極めて活況を呈して居るが十一日は左の强材料を入れ又復奔騰を演じ現物大豆は遂に八圓四十六錢と大連取引所開設以來の新高値を示現するに至つた

一、歐洲に於る滿洲大豆が九ポンド三シリング四分の三と數年來の新高値を報じた事
一、アメリカ及びカナダに於る旱魃の被害甚大で各地小麥相場が暴騰した事
一、大連及び奧地に於ける大豆の在貨は激減し全滿にて十萬噸を割るに至つたとの觀測が行はれて居る事
一、七月中の歐洲向輸出は四萬噸以上に上るべしと豫想される事

かくて相場は寄鼻より邦商と奧地筋の買で高く其後も歐洲筋の買出動に一般の新規買物續出と空賣筋の買塡が活發に行はれた爲休日控にも拘らず續奔騰を演じ熱狂裡に大引けた

ソ聯に拿捕された 三邦船控訴

【東京國通】田中ペトロパウロフスク領事からの報告によれば、ソ聯に拿捕され有罪と判決された邦船海國丸、濱善丸、琴平丸の三隻はこれを不服として控訴するに決し代表者を九日ペトロに殘し乘組員は漁業に赴いた、尙ほ泰龍丸も判決に異議あるも控訴の問題は未決定である

獨墺協定成る

【パリ十日發國通】獨墺兩國政府は過般來ム首相の斡旋に基き國交調整案に就き協議の結果、大體七項目から成る協定案を締結近くベルリン及びウヰーンに於てコムミユニケを發表協定の成立を宣言する豫定と言はれる、協定案の內容は通商、文化、新聞通信等の全分野に亙るが特にドイツ政府は右協定に於て均等地位要求に關するオーストリア政府の主張を支持する旨公約してゐると傳へられる以上獨墺兩國政府間の交涉は殆んど完了したが、伊獨間の折衝は依然困難を極め未だ協定成立を見るに至らぬと傳へられる、但しロカルノ締約國會議に關する限りドイツ政府はム首相の提案を容れ會議に於てイタリー政府と共同戰線を張るに同意したと

忠義匪を潰滅

【吉林國通】南滿〇〇隊は忠義匪を潰滅すべく遠藤特務曹長以下〇〇名は十一日午前四時廟嶺北方二キロの地點で匪首忠義以下廿數名を急襲し交戰約四十分にして之を潰滅せしめた、本戰鬪に於る匪賊の損害は死者七、小銃四、小銃彈二〇〇、銃拳一、拳銃彈一〇、銃劍一、我方損害なし

諸富總局課長東上

【奉天國通】來る十六日より三日間東京に於て開催される日鮮滿連絡運輸貨率協定會議に出席の諸富鐵路總局科長は十一日午前十一時四十二分發ひかりで奉天發東上したが同會議は各方面より速急實施を要望されて居る日滿連絡貨物の單一通し運賃設定を主眼とするもので從來日鮮滿連絡貨物運賃は省線、鮮鐵、滿鐵、總局各線の運賃加算制を採用して居たが今回の新協定成立により日滿貿易振興の見地より新情勢に即した新運賃を設定、省線、鮮鐵、滿鐵、總局各線主要驛間に特定通し運賃を定め可能なる範圍に於て大巾の運賃低減を實現せんとするもので日滿商工業者より其の成果を注目されて居る

對伊制裁撤回令に 英皇帝御署名

【ロンドン十日發國通】英國政府は聯盟理事會の決定に基き來る十五日を以て對伊制裁を撤回するに決定、皇帝エドワード八世陛下は十日午前撤回令に御署名遊ばされた

滿鐵社債本年度第一回分 五千萬圓程度發行

【東京國通】滿鐵本年度社債第一回分は三千萬圓の豫定であつたが滿鐵より起債計畫を圓滑に遂行するため市場に消化力のある此際多額に起債すべきを要望したので十日シンヂケート幹事興銀で發行額を五千萬圓程度に增加するに內定、來る十三日シンヂケートの會合を開いて發行條件決定の運びとなつた、條件は既報の如く十三年、四分一厘、價格パー乃至九十九圓七、五〇錢程度と見られる

社説　北支農村への對策　明朗化を導き出す條件

一

北支の問題に關して、北支那を摑むといつた所でそれは北支那の住民、つまり八千萬人の社會を摑むより外に摑み樣はないと言はれた言葉は極めて簡單であるがしかし深大な示唆を含んでゐると考へられる。そして、北支の住民八千萬人といふが、その中八割五分乃至九割は農民である事を考ふれば、其處での農村工作の重要性が直ちに引き出されるのである。其處では從來行はれ來つた幾種かの農民對策があることはあつた。たとへば、定縣に於ける模範村建設運動、華洋義賑會及び銀行資本による合作社等である。しかし、前者は地主との妥協による啓蒙的な資本家的民主主義運動であり、後者も營利主義化したもので本來の農民政策からは疏隔したものとして既に批判濟みとなつてゐるところである。」

二

いま北支現在の條件に立脚して唱道されてゐる工作の姿容は下記の如きものである。第一は自治的參政機關。これは官僚的な行政を排除し、農民自らが持つ欲求を直接的に反映せしむるものとする。第二に、この自治機關の指導の下に、縣以下の行政區域に郷村公所を設ける。これにも封建的勢力の支配を排し農民自體の自主性を盛る。第三には協同組合の設定。これは從來の金融壟營を排し、生産、運搬、販賣、金融、購買すべての分野にわたつて事業をなす合作社でなければならない。從來の合作社が、富農、地主階級の金融機關と化し、中小農の入社利用を制限したことが指摘される。それは複雜な生産流通關係の中に在つてよく合理的且つ効果的な運用をなし得ねばならぬ。小貧農の階層にまで役立たねばならぬ

三

北支に於ける二つの政權の共在は、何らかの形に於いてやがて單一化されねばならないであらう。その單一化を推し進めるものと、上からの强制によつてではなく、上述のやうな下からの組織的な運動の行進によつてこそ眞に力あるもの、實際に效果的なものたり得るであらう。支那全土に亘つて、破壞され盡した生産力の新しい型態への再編成が根本的な問題となつてゐるのである。この場合に、日本にとつての半永久的な原料供給地及び市場としての支那への日本の投資が、彼我の間に利益の一致を見出すことは可能である筈である。だからそのやうな方向で進み得る政權のみが日本と協同しての發展を期し、支那民族の統一のための勢力となる事ができる。問題は大きい、しかし情勢はその遂行を必至的に要請してゐると考へられるのである。

特殊會社を結合し　協和會分會設立
工作方針大綱決定

全滿洲國民を建國理想に依り統一し旺盛なる國民精神を喚起し又平常の生活に於ても建國理想を體得して組織的に行動し以つて切迫せる對外非常時局を突破し更に進んで建國の大理想を東亜諸國にまで押及さんとする目的の下に目覺ましき活躍をつゞけてゐる滿洲帝國協和會はこの目的を達成するには先づ政治上の中心地であり經濟上にも日滿中樞機關集中し人的にも官吏會社員等知識階級多く全體的に優秀なる新京の工作は極めて重大なるに鑑み在京特殊會社分會を結成することゝなりこれが協議懇談會は十日午後二時から日滿軍人會館に於て開催關東軍花谷中佐、協和會半田特別工作委員長、滿鐵、電々電業、滿炭、採金其他特殊會社各首腦者等二十餘名出席花谷中佐、半田特別委員長より特殊會社分會設立の緊要なる理由を説明各特殊會社に職を奉ずるものは全員が滿洲帝國協和會員たるは不文の鐵則なりとの前提をもつて七月二十日頃までに各分會を結成することゝし閉會したが分會の工作大綱は大體左の如くである

△工作方針

(一)精神工作―東方道德の眞義日滿不可分關係の眞髓を全國民に理解信仰せしめ建國精神を徹底し國民思想を統一す

(二)協和工作―國民中に核心的指導力を確立し是により民族相互間の軋轢摩擦を調整し各民族をして各其の處を得せしめ其の福祉を增進せしめつゝ國民的融合を圖る

(三)厚生工作―建國の精神理想を經濟生活社會生活の上に實體化せしめ百業の振興國民生活の安定向上を圖る

(四)宣德達情工作―國民の眞正なる情意を洞察して之を上達し上意を下達して國民をして衷心より國政に悦服せしむ

(五)組織工作―全國民を動員し訓練し組織し官民一致上下一體の渾然たる國民組織體を組成す

(六)興國工作―建國精神を擴充して汎く東亜に及ぼし亜細亜諸民族を覺醒興起せしむ

特産中央會　廿三日理事會

滿洲特産中央會では來る二十三日午前十時より理事會、午後一時半より評議員會、二十四日午前十時より定時總會を軍人會館において夫々開催するが高橋理事長、川合常務理事以下松島、多久、星野、武部、河本、宇佐美、郡山、田村、阿部、中谷の各理事、監事、評議員出席、理事會においては康德二年度乾燥不良大豆消化助成に關する綜括報告があるが約五十萬圓程度と豫想されてゐる、其他三年度豫算に關する件、鷲尾理事退任に伴ふ補欠選任が附議され、評議員會は總會附議事項を審議、定時總會においては二年度中央會會務の報告、同決算承認の外定款の變更の件が上呈される、定款變更中副理事長を置くことゝなる模樣なので相當注目されてゐる

新京觀光協會の　お膳立大體成る
近く第一回委員會を招集

新京觀光協會の設立に關してはさきに各關係機關の相談會を開いていよく着手に決定したが、各關係方面に委員を委囑し來る二十日前後に第一回委員會を招集し會則その他を檢討したうへ直ちに會員の募集に着手し本格的活動に入ることゝなつてゐる、會則の原案は左の通りである

●會則

第一章　總則

第一條　本會は新京觀光協會と稱す

第二條　本會は新京を中心とし其の近接地方の觀光視察客の誘致及接遇に關する諸事業を計畫遂行するを目的とす

第三條　本會は前條の目的を達する爲め左の事業を行ふ

一　觀光客の誘致に關する事項
二　觀光客の案内接遇に關する事項
三　觀光施設に關する事項
四　內外觀光機關との連絡に關する事項
五　其他觀光事業に必要なる事項

第二章　會員

第四條　本會の會員を分ちて左の四種とす

一、名譽會員　理事會の決議により推薦せられたるもの
二　特別會員　本會の趣旨に贊し毎年會費百圓以上醵出するもの
三　正會員　本會の趣旨に贊し毎年會費三十圓を醵出するもの
四　贊助會員　同毎年會費三圓を醵出するもの

第三章　役員

第五條　本會に左の役員を置く

一　會長　一名
一　副會長　三名
一　理事　若干名
一　監事　二名

第六條　會長副會長は理事會の決議により會員中より推薦す

第七條　理事及監事は定期總會により會員中より選任す

第八條　役員の任期は二箇年とす

第九條　會長は本會を代表し會務を綜理す
副會長は會長を輔佐し會長事故あるときは之を代理す

第十條　理事は本會重要事項を商議し會務を處理す
理事の互選により常務理事を置くことを得

第十一條　監事は本會の會計を監理す

第十二條　本會は理事會の決議により名譽會長及顧問を推薦することを得

第十三條　本會は事務を處理する爲職員を置くことを得

第十四條　役員は名譽職とす但し必要ある場合は理事會の決議により手當を支給することを得

第四章　會議

第十五條　本會の會議を總會及理事會の二種とす

第十六條　總會は定期總會、臨時總會の二種とす
定期總會は毎年一月及七月之れを開き臨時總會は理事會に於て必要と認めたるとき會長之れを招集す

第十七條　理事會は必要ある場合會長隨時之れを招集す

第五章　會計

第十八條　本會の經費は左の收入を以て之に充つ

一　會費
二　補助金及寄附金
三　雜收入

第十九條　本會の豫算は定期總會に於て之を決定す
決算は定期總會に報告し其の承認を得るものとす

第二十條　本會の會計年度は毎年一月一日に始まり十二月三十一日に終る

第二十一條　本會に納入したる會費は之れを返還せず

第六章　附則

第二十二條　本會會則の變更は總會の決議に據る

第二十三條　本會の事務所は新京特別市公署內に置く

滿洲國官吏から　二萬六千餘圓
防空獻金頗る好調

在京滿洲國政府職員の防空獻金は總務廳の斡旋により續々集められてゐるが、十日第三回分として同廳秘書處長より防空協會韓支部長あて金二千五百三十九圓五十五錢を送達した、これで第一回、第二回と合せ累計金二萬六千百六十一圓五十六錢に達した

丁香廬漫筆(百卅一)
二等品氾濫の日本(三)

學校教育を營業とし、または特殊の思想宣傳をなし反滿離日の教育をなすものは外國人經營(宗教學校)のものと雖も廢學せしむ、は當然のことで斷るまでも無く、教育方針と云はんよりは其都度〱の行政的處分に委せらるべきものである、又中華民國に留學し中華思想の教育をうけたるものは滿洲國官吏たることを得ずもし任官ばしたものゝ俸給も昇進も日系官吏に及ばず其上執務上日系に頤をおさへられて不愉快だといふ場合、或は現在朝鮮の如く鮮人が任官しても課長局長にもなれず精々ノミナルの知事位が頂上會社銀行に入つても中堅處までの出世は六ケ敷いと云ふ不文律が出來た場合、滿洲國よりも支那で活動した方が愉快でもあり出世も出來ると云ふことになつたら留學地の如何など問題で無く『滿洲國官吏たるを得ず』が如何にも滑稽に響きはせぬか、此れは朝鮮などと違ひ日滿不可分よりも滿支不可分の方が遙かに緊密に出來てるのであるから餘程考慮すべき點であらう

×

英國の教育方針は一等品と三等品丈を造り日本の教育方針は二等品の濫造である、而して其の利害得失は前述の通りだそんなら滿洲國の教育方針を怎うするかと云ふに少々日滿不可分の御趣旨に反して相濟まぬが此れは頗る簡單三等品丈を造れば宜しい、もつと具體的に云ふと中等學校どころか小學校丈で結構それも獎勵するに及ばぬ、出來るなら四書の素讀位で讀み書き算盤だけでいゝ、『人生識字憂患之始』で此邊で暮すが人生の幸福であらう、現に大英帝國の赤帽や査公が差不多の教育で至極幸福に暮してるではないか

×

滿洲國教育方針三等品案は余一人の私見では無く大方英國が印度統治上の教育方針も亦茲に在りはせぬかと想像さるゝ點が甚だ多い英國自身の教育方針から見て當然であらねばならぬ、唯その實際如何と詳細とに至つては余から其道の教育專門家にお伺ひし度いのである、尤もカルコータなどいふ處には素晴しい大學があるが此れは表面の粉飾で根本方針とは餘り關係があるまい、二等品專門製造の日本教育で出來上つた二等品の日系官吏が作る滿洲國の教育方針であるから、蟹の作る穴同樣其甲に似たものになるのは免れまいが、他年滿洲國が日本同樣二等品で氾濫する時期が出現したら此れは一大事で御坐らう。

×

日本の政治には『見て呉れ』が多い、植民に於て殊に然りとする。少數の外人視察者の思惑をえらく氣にかける、朝鮮併合後十年にもなつて何んだ此のざまはと云はるゝのがつらいといふので種々努力する、結構である、坦々たる立派な道路が幾つも出來禿山には植林が始まる、外人がやつて來て此れは見違ふやふによくなつた日本人は偉いと云ふすると此方は反身になつて如何うだと云ふやふな顏をして得意になる、益々結構である教育も同樣先づ統計を見てやる、それによると教育施設が十年間に五倍にも十倍にもなつてる、學校に案內する、其處には大きな淸潔な校舍があつて多數の鮮人子弟が勉强をして居る、參觀の外人これは本當だと感心する此れで『見て呉れ』は成功したのであるから官僚的には能事畢れりであるかも知れぬが外人の朝鮮でなく朝鮮人の朝鮮であるから余等は外人並に感心ばかりはして居れぬ

新京家畜市場　漸く本格的に
一日開設以來の取引成績

去る七月一日開場した新京家畜市場はその後極めて順調に入驗頭數並に交易取引頭數とも次第に增加してゐるが開場以來の成績は左の通りでそれに依つて得た手數料は二日の僅か金三圓に始まつて、三日五十一圓、四日六十四圓、五日は日曜日で休會、六日は實に二百圓、七日百二十四圓、八日百二十七圓、九日百八十三圓といつた具合である

	交易頭數	入驗頭數
二日	一	七
三日	一六	一八三
四日	二五	一二六
六日	一八四	二一一
七日	一二九	三〇五
八日	一五一	一一〇
九日	一五四	一一四

東京萬國博覽會に　强敵現はる
―アメリカは一年お先に開催―

【東京國通】昭和十五年の東京萬國博覽會がオリムピック大會開催問題並に國際博覽會條約問題で前途多難の折柄今度はアメリカに强敵の大萬國博覽會が登場、然も東京に一年先立ち即ち昭和十四年(一九三九年)に開催の名乘りをあげ早くも來る十七日横濱着のプレシデント・クーリッヂ號で同萬國博極東部長ジョージ・ムーサー氏が勸誘宣傳に來朝することになり東京萬國博覽會當局者を驚かせてゐるこれはサンフランシスコ灣萬國博覽會、邦貨約七千萬圓といふ豪華計畫だ、一九一五年パナマ太平洋博覽會以來三十年振りの最大の萬國博といふ觸れ込みである

拿捕邦船處置
出先の嚴重善處を訓令

【東京國通】九日池田北海道長官より外務省への報告によれば去る二日の濃霧のため千島で坐礁したソ聯汽船シマ號は帝國政府の不開港入港の許可を受けたオロチヨン號の救援作業に依り七日夜無事離礁し船體、乘組員に何等の異狀なく八日早曉ペトロパウロスクに向け無事發航した由である、然るに同じ北洋の濃霧のため針路を誤りカムチヤツカ沿岸を漂流しソ聯地方官憲に拿捕された我漁船四隻は同七、八の兩日に亘りペトロパウロスクに開催されたソ聯側裁判の結果領海侵入密漁行爲と斷定されて全部罰金刑を受け漁獲物を沒收され僅かに船體のみ釋放された旨九日田中ペトロパウロスク領事から外務省に公電が到着した、この事實は北洋を挾む日ソ兩國の間に於て他國船舶取扱に對し全然對蹠的措置が行はれてゐる事を物語るものであつて異常の關心を集めてゐる、尙帝國政府は數度に亘つて拿捕漁船の自由釋放要求にも拘らずソ聯當局が漁船の不可抗力による漂流事情も

考慮

せずこの種不當措置に出た事を遺憾とし第二第三の拿捕事件の發生に對し對抗すべく特に出先官憲に對し嚴重善處方を訓令した

六分利附英貨公債　七月十日償却

【東京國通】大藏省發表、政府は減債基金を以て昭和十一年一月以降ロンドンに於て買入れにかゝる六分利附英貨公債を本月十日償却する事に決定したが、之が額面及びその買入代金は左記の通りである

英貨公債額面　[illegible]磅
此買入代金　[illegible]圓
(純分計算)

外務省辭令

【東京國通】外務省辭令は十日左の如く發令された

外務書記官　調査部第二課長　水野伊太郎
通商局第一課長を命ず

外務事務官　發資源局事務官　大久保利隆
任外務書記官　調査部第二課長を命ず

外務事務官　重松宣雄
通商局第一課長事務取扱を免ず

外務事務官　太田三郎
情報部第一課勤務を命ず

大藏省辭令

【東京國通】大藏省辭令(十日)

大藏書記官　海北末初
同　湯本武雄
對滿事務局事務官仰付けらる(各通)

赤貝養殖の　認可申請續出

【京城支局】慶南馬山灣の赤貝養殖事業は三年乃至五年目に採取され鮮內は勿論內地滿洲方面に輸移出されて好評を博しつゝあるに鑑み慶南鎭海統營及び全南高興より續々養殖認可の申請が總督府に提出されつゝあり水產課では漁村振興の淺海利用趣旨に基き技術員を派遣適地を選定の上許可する方針である

四月―六月の　旅客運輸狀況

【奉天國通】本年四月より六月末迄の國鐵旅客運輸狀況左の如し

乘車人員　[illegible]人
前年對比　[illegible]人增
客車收入　[illegible]圓
前年對比　[illegible]圓增
貨車輪送量　[illegible]噸
前年對比　[illegible]噸增
貨物收入　[illegible]圓
前年對比　[illegible]圓增
食堂車收入　[illegible]圓
前年對比　[illegible]圓增
旅館收入　[illegible]圓
前年對比　[illegible]圓增
屬地收入　[illegible]圓
前年對比　[illegible]圓增
收入合計　[illegible]圓
前年對比　[illegible]圓增

新京婦人聯盟　社會施設寄附

附屬地新京婦人團體聯盟二百三十名が去る八日城內の育嬰堂、仁慈堂、救濟院など社會施設見學の際、聯盟の名を以て委員長武田夫人から市立救濟院へ金十圓の寄附があつたが、なほ各團體有志でもそれぞれ寄附を集めたが合計七圓五十二錢で十日市公署を通じ寄附を申出た、なほ同聯盟では育嬰堂、仁慈堂にもそれぞれ金一封を寄附した

鮮魚小賣相場　百匁ニ付(十一日)

品名	最高	最低
活鯛	七八	三六
氷鯛	…	…
中タイ	七〇	六〇
連子鯛	…	…
チヌ鯛	四二	…
アマ鯛	四八	…
イセエビ	…	…
車エビ	六六	五四
ブリ	…	…
ヒラス	三一	一八
マナカツオ	二〇	一七
黒鯛	…	…
マクロ	…	…
カツオ	…	…
サハラ	二四	…
赤ムツ	…	…
イワシ	…	…
ニベ	一六	一四
サバ	一二	一〇
アヂ	一三	八
メバル	二二	二〇
ヒラメ	二五	一八
コチ	…	…
コノシロ	一三	一九
ホーボー	…	…
ボラ	…	…
キス	五六	二四
サヨリ	…	…
タコ	…	…
カニ	一八	一〇
小エビ	…	…
カレイ	…	…
タラ	…	…
甲イカ	…	…
アワビ	六六	四二
クロナマコ	…	…
貝柱	…	…
シジミ	一二	…
ハマグリ	六	三
カキ	…	…
ウナギ	…	…
マグロ切身	…	…
ニベ同	二七	二二
ブリ	…	…
サハラ	五〇	四五
チクワ	…	…
カマボコ	一〇	…

黄金境踏破記（五）

國策第一線に立ち元氣一杯の採金部落

友松特派員

黒河から二百七十支里、興安の山奥へ入ると泥鰍河の上流一帶に亘つて砂金王國を見る事が出來る、逢源金廠、興安金廠がそれだ

高さ丈餘、周圍五町に餘る土壁をめぐらし、望樓には銃眼をうかがつて百餘の私兵を擁して居るところは、恰も豪族の館にも見える、これが昔ながらの金廠の姿だ

此の附近に馬鈴薯大の金が採れた頃は金廠のおやぢ達は館の奥深くに數多の美女を侍らし、黄金の杯に美酒をくみ黄金の麻雀牌を弄び日夜豪奢な生活を續け恰も秦の始皇帝にも似た此世の榮耀榮華を盡したものだと言はれてゐる、今も尙昔の名殘りをとゞめ數百の傭員私兵達は此の城廓内に起居し、華美な庭園奥床しき部屋の裝飾、優雅な調度品等興安山中で誰が見やうと豫期する事が出來やう

この王國は黒河、嫩江に勢力を持つた匪賊等が最も垂涎措く能はざるところの目標で舊軍閥時代數回に亘つて彼等に包圍されたのであるが、その度毎に金廠の私兵に擊退された、それ程金廠の私兵は武器を備へ訓練も行き屆き百や二百の匪賊では齒がたゝないのである金廠が建國後匪襲を受けた事は一度すらない殊に採金會社が金廠を統轄して金廠内に事務所が出來てからは附近に匪賊の片影すら見せない彼等は採金會社員を襲擊する事は怖るしいのである、彼等は日本軍が風の樣な速さで現れることを知つて居るからだ

採金會社の人達も言つてゐる「此附近はよく匪賊討伐の日本軍が立寄つて與れるので安心して仕事が出來又治安も確立してゐる

×

そんな譯で泥鰍河採金會社建設事務所では近く二棟の獨身宿舍と住宅を造るが罕達氣金廠の城廓外の山の中腹に建てられる事になつてゐる、罕達氣金廠内には今採金會社の人達が東所長を筆頭に日本人廿五名それに滿人四十名を合せて約六十名が働いてゐる

記者は此の金廠で二人の若い日本婦人を見て驚いた、一人は颯爽たるモンペ姿で斷然こゝに東北風俗を見せてゐた、二人共はち切れる樣な元氣な花嫁さんであつた、近く五六名の花嫁さんが嫁いで來るさうでかくも社宅の新築とはなつた譯である、一躍この山奥にも春が訪れる、社員達は興安おろしに鍛はれ山野を跋渉するので孰れも元氣潑剌、國策事業の第一線に働いてゐることを自らも誇りとし、その眞摯な勤務ぶりには感動させられるものがあつた、都會から遠く離れたこの山里の暮しは娯樂機關としては一つも無く唯之等の人達にとつて明日の日の希望を持たせるのは採金船が完成されて採掘バケツトが宕磐近くまで喰込み興安嶺の地殼をゆり動かし活躍するその姿を見ることだ

×

一尺横を掘つたら素晴らしい砂金層があつたかも知れぬ、金廠の仕事がそれ程山師的な仕事なら苦力連中もいつかは出たとこ勝負の氣持ちにならざるを得ない、採金苦力は大抵山東人だ、彼等は故郷を出る時は滿洲で金掘りでもやつて金を貯め歸つたらいゝ嫁さんでも貰ひ一寸した店でも持つてのんびりしやうといふのが彼等の願ひだが、さて砂金掘でもやりだすと苦力にしては多過ぎる程の金を貰ひ・また明日稼げば金はとれると云ふ氣持ちも手傳つて所謂採金苦力の一同が持つ宵越しの金は使はぬと云ふ氣質にしみ込み、貰つても貰つても阿片や賭博に費ひ果し、終ひには郷里にも歸れず山で朽ちはてると云ふのが多い、又少し貯へてさて郷里へ歸らうとして黒河あたりへ出てくれば今迄の荒寥たる周圍とは打つて變つてそこは賭博場もあれば酒も女も阿片もあり、一度に魅惑されて遊ぶうちに有金もすつかりなくなりうらぶれた姿で山へ歸らねばならぬ、いづれにせよ金へ一度手を出したが最後その惡魔的魅力に惹かれて泥水稼業から足を洗ふことが出來ない

金を繞つて人間はこのあと幾百年幾千年を悲しみ、喜んで行くことだらう、記者はアンペラ床の上で金の夢を見ながら眠りに就いた

龍安森林鐵道 今月中旬工事に着手

木材都市龍井の飛躍約束さる

【龍井國通】龍井より安圖に通ずる龍安森林鐵道七十五粁の工事は四十三萬餘圓の工費を以て愈々今月中旬頃鍬入式を擧行工事に着手する事となつたが、右鐵道の敷設は龍井を始め背後地々方たる頭道溝二道溝、三道溝、安圖縣地方の沿線開發に裨する事多く、殊に龍井に於ては現在の商業都市的要素に木材都市としての要素を加へ相當の飛躍を約束されるに至つたので市民間には早くも鐵道景氣の氣運濃厚で、工事着手の鍬入式と同時に一大祝賀會を擧行すべく目下龍井商工會 協和會 辦事處、内鮮兩民會等で寄り々々協議を進めてゐる

哈鐵福祉科の健康增進週間

【ハルビン支局】哈鐵福祉科に於ては社員會、水運局連絡の下に社員及家族の健康增進を計り加ふるに、協同一致、質實强健の氣風涵養のため、七月二十七日より八月二日に至る一週間を健康週間とし左の如く行事を行ふ

一、毎朝七時から約一時間哈鐵局前廣場に於て建國體操を實施

一、社員は出勤退社の際途歩主義勵行

一、鐵路病院にて無料健康相談に應ず

或は此の間早起會、營養デー日光浴デー娯樂デー等盛澤山なプログラムの下に擧行する

内容の充實と共に積極的發展に乘出す

▽…奉天市の現況發表さる

【奉天國通】奉天市公署の現況に就き山口參與官は十日在奉日滿記者團を招致大要左の如く述べた

市公署は從來は市公署自體の内容充實のみに力を注いで來たが之等内部の仕事も漸く片がついたので今後は市自體の發展策たる

一、産業施設の完備、即ち中央卸市場の設立、屠畜事業の統一等

二、土木事業の振興、即ち公園の新設並に改善、道路の鋪修、水道の完備等其他治外法權撤廢に伴ふ商埠地制度の廢止或は土地整理等の諸問題の解決

に積極的に乘出す考へである

市諸會の設置に就ては已に新京、ハルビン兩市に於ては實施して居るが奉天市としては來る八月より實施したいと考へてゐる

徳永ガラス 滿洲進出

【奉天國通】徳永ガラスの滿洲進出は豫てより傳へられ各方面に注目を惹いて居たが、其後某方面よりの消息によれば今回滿洲國法人徳永ガラス容器製作所（資本金百萬圓）の名稱の下に奉天鐵西工場地區に工場を建築する模樣で既に去る六月廿日頃許可申請の手續きをとつた

第四軍管區管下 六月中討伐成果

【ハルビン國通】第四軍管區治安隊の六月中に於る討伐成果左の如し

出動回數 一一〇
戰鬪回數 四三
戰鬪匪累計 四、五六八
匪賊の遺棄死體 一六六
捕虜 一〇
人質奪還 二六

▲我方損害
治安隊員 戰死 五 負傷 九

尙は延壽縣治安は仁義匪の第十一隊長仁合を逮捕した

六月末哈鐵管内 混保大豆成績

【ハルビン國通】六月末の哈鐵管内混保大豆檢査成績累計左の如し

△濱北線＝一等八五、二等二一一五、三等九三三、四等三、一二七、計四、三六〇

△拉濱線＝一等八八、二等五、三等六六・四等三八五、計五四四

△濱洲線＝一等二、二等一二、三等一六〇、四等四六八、計六四二

△濱綏線＝一等一二、二等八、三等三四・四等一三二、計一八六

△京濱線＝一等八七四、二等三三〇、三等一、七一九、四等二、四四〇、計五、三六三

△其他の線＝一等一二四、二等二九〇、三等一、一一二、四等一、六六〇、計三、一八六

△松花江筋＝一等一、二等四一、三等一五九、四等一一四、計三一五

△計（七四％）＝一等一、一八六、二等九〇一、三等四、八六二、四等八、三二六、計一四、五九六

△不合格（二六％）

濱北線 一、八六〇
京濱線 一、九〇七
拉濱線 四五四
其他の線 七二五
濱洲線 一四五
松花江筋 五、二一七
濱綏線 七九

總督府で農村副業製品を販賣

【京城支局】農家副業奬勵は農村經濟の緩和上極めて重要視され、朝鮮農會では出荷補助を、總督府殖産局では各地に共同作業場を設けて之が普及に努めつゝあるも系統的副業指導奬勵施設なきため總督府農林局では農村振興運動と相俟つて本格的の統制ある副業奬勵に乘出すことになり、之が實行方法を目下立案中であるが其の方法としては各道に副業關係の專門技術員を配置して指導奬勵の任に當らしめ、更に總督府が副業製品の販賣並に販路開拓に當るべく計畫されて、其の結果は非常に期待されてゐる

朝鮮國有鐵道の收入增進を研究

【京城支局】朝鮮國有鐵道の建設改良は十一年度を契機として、漸次鐵道獨自の會計支辨の範圍を擴大されて行く傾向となつたが局鐵首腦部ではこれが前提條件たる運輸收入の增進に關する研究の必要に迫られてゐる、而して今後の建設改良費の增大見込に對しては從來の如く單なる自然に委れ切る事は許されぬ情勢にあるので茲に現行營業政策上に何等かの改訂を加へるの必要を生ずるわけであるがその一案として特割運賃制の改廢は所謂産業開發の總督府根本方針と相容れずむしろ運賃引下げの要望さへ起りつゝある折柄本案の實行は不可能であり之を更に運賃の全面的引下げによる貨客增を期待することも現狀勢の下にあつては多少の危險性を豫想されて居る點で非常な腐心が拂はれてゐるがこの營業政策の改訂の結果は半島産業開發に重大な作用を及ぼす性質のものだけに關係方面の注目を惹いてゐる

國境地帶豊庫開發に交通網の充實

明年度豫算に計上

【京城支局】日滿兩國の國境資源調査も愈よ明十二年度より着手されることに決定し總督府では之が下準備として過日來各專門技術員を派遣して朝鮮側の鴨綠江支流調査に着手してゐるが、今後日滿兩國間が親善密度の加はるに伴與地豐庫を漸次開發し行くべく計畫されてゐるが、現在では交通機關の施設として別になく對岸一帶は匪賊團の巢窟となつて居り治安工作の見地よりしても國境地帶交通網の完備は緊急を要するため總督府では明年度豫算に所要經費を計上して滿洲國側とも連絡を取り交通機關の施設を促進せしめることとなつてゐる

簡易學校の國語讀本研究委員會

【京城支局】總督府では昭和九年以來、毎年二百二十校宛簡易學校を新設しつゝあり、既に本春其の第一回修業生を送り出してゐるが現在簡易學校で使用してゐる國語讀本卷の四及修身教科書は普通學校用のものを平易化したもので文教刷新の趣旨に基き愈々明年度より改訂することになり、八日總督府で京城帝大高木教授を中心に各初等學校國語擔任者が參集、國語讀本研究委員會を開催改訂審議に着手した

孟蘭盆會施行

【瓦房店支局】瓦房店地方事務所では來る十六日午前十時より共同墓地において盂蘭盆會施餓鬼を施行する

滿鐵庭球部 內地遠征

【大連國通】滿鐵庭球部員十九名は川原氏に引率されて十一日午前十時發吉林丸で内地遠征の途についた

七月中旬の國鐵貨物出廻豫想

【奉天國通】國鐵七月中旬貨物出廻り豫想左の如し

一、標準線特産は全線共一巡の形、一日九十車發送程度の展を期待、石炭は華北向け北票炭が稍々好調、國線用品は九百廿車を超える活況 總平均使用車は百二車で前旬に比し十四車增

一、廣軌線濱綏線にあつては木材類及び土木建築材料旺盛、濱洲線は特筆すべき荷動きなく一日平均五百四十五車

明大大勝 對實業野球戰

14—4

【大連國通】明大對實業野球第一回戰は十日午後四時廿五分より實業球場に於て三浦、高須、兒玉、永澤四氏審判の下に明大先攻で開始し結局十四對四で明大大勝、閉戰六時卅四分

△バッテリー
明大・淸水、田所、櫻井
實業 岩瀨、水澤

△スコア―

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明大	0	1	0	3	0	0	6	2	2	14
實業	0	0	0	0	1	0	0	3	0	4

鑛山詐欺事件 徹底的取締

【京城支局】朝鮮の各種鑛山事業は近年金市價の昂騰と總督府の産金奬勵並に内地投資家の進出等で著しく進展し宇垣總督の一億圓産金計畫もこゝ一兩年中には實現の狀勢にあるがこの發展途上にある鑛山事業を好餌とする惡質ブローカーや鑛山詐欺事件が頻々發生し昭和七年以降毎年三十件乃至五十件その被害額五十萬圓乃至七十萬圓を突破してゐるので總督府では本年度より鑛山警察設置の前提として配置せる鑛山監督係を督勵警務局と連絡をとりてこれら『産金朝鮮』の仇敵を徹底的に取締るべく乘出した

原動力使用者の講習會開催

【京城支局】各種工業及諸產業の機械化に伴ひ鮮内原動力の使用數は近年著しく增加して來たが、この原動力の取扱に對する認識は極めて貧弱幼稚なるもの多く、ために取扱が粗漏且つ危險極りなく不祥事件頻發の現狀に鑑み總督府警務局では來る九月一日より十一月末迄鮮内各地の原動力使用工場責任者を招集、第一回原動力講習會を京城で開催することに決定、目下準備中であるが講師は内地斯界の權威者を招聘して其の任に當らしむる

ハルビンの不良建築請負者に大彈壓

【ハルビン國通】北滿建設景氣の波に乘つて黄金時代を現出せるハルビン土建界をめぐり勞銀不拂ひ、建築材料踏み倒し等不良建築請負業者が多數跋扈せる事實を探知した領警當局では之等不正業者に彈壓のメスを揮ふべく豫て内定中のところ最近に至り確證を握つたもの〻如く、去る八日來埠頭區某工務所及びその關係者百數名を召喚すると共に帳簿其他證據品を押收、連日嚴重なる取調べを進めてゐるが、仄聞するところに依れば同工務所は昭和七年頃より鐵路局方面の重要工事を請負ひ建築材料の横領、不正談合等を繰返して居たもので取調べの發展と共に意外の方面に波及するものと見られ業界に多大の衝動を與へてゐる

土性調査に魁け各道で講習會開催

【京城支局】鮮内百六十餘萬町歩の農耕地を打診分析し肥料の處方箋を作成する所謂土性調査は本年度より愈よ着手される繼續事業計畫で十ヶ年繼續されることに決定し之れが所要經費十一萬余圓を容認されたので總督府農村局では本月中に各道に於ける將來土性調査係員たるべき職員を選定内地より調査技術の權威者三十余名を招聘して總督府で各道調査員の先づ講習會を開催して基本教養を行つた後招聘技術員直接指導の下に鮮内各道につき實地調査を行はしめ半島全農耕地の檢診を遂げ農作物種類の撰擇或は肥料の使用量等を研究して總て臨立を終ることゝなつた

新京醫師會 會則並に會員氏名（下）

▼皮膚科滿鐵新京醫院花園町五丁目七四ノ二井手之上精一▼小兒科同滿鐵益濟寮平川朝雄▼産婦人科同白菊町五丁目四二ノ二池内眞澄▼同同滿鐵益濟寮西山高登▼細菌學滿鐵保健所白菊町五丁目三羽生秀吉▼内科同白菊町五丁目四宮崎哲夫▼同同白菊町五丁目四三本間健介▼同同白菊町三丁目一號三一小野寺修二▼婦人科善後堂醫院吉野町三丁目一二河野五百里▼同同岩本勇▼皮梅科濱田醫院日本橋通り三七濱田豐樹▼産婦人科堀山醫院蓬萊町一丁目一五堀山研作▼皮梅科松本醫院日本橋通八四松本要太郎▼内科小兒科福島醫院室町二丁目一三福島一郎▼同堂脇醫院吉野町一丁目一一堂脇サト▼皮梅科中市醫院東三條通三六中市一雄▼同同仁醫院富士町二丁目一六市橋貞三▼同鈴木醫院大和地六五鈴木誠一▼眼科知識眼科醫院大和地六六知識吉彥▼耳鼻咽喉科公主堂醫院興安大路一〇一號三井忠▼皮梅科深町醫院朝日地八九深町穗積▼同同同長谷川榮之助▼内科小兒科同朝日通八七水澤衡▼同同朝日通八九深町晉五郎產婦人科深町醫院崇智胡同三一〇河野省二▼外科同朝日通八九久場長章▼耳鼻咽喉科同松村義雄▼同鍋谷醫院曙町三丁目二二鍋谷傳次郎▼外科大森醫院梅ヶ枝町三丁目一四大森美雄▼産婦人科沖津醫院日本橋通二〇ノ二沖津亘▼内科善元醫院八島通四四善元行安▼内科小兒科肥後醫院老松町一丁目一六肥後ヒロ▼外科博愛醫院朝日通二〇上山源六▼産婦人科新都醫院梅ヶ枝町三丁目六饒村佑一▼小兒科同同饒村貞枝▼皮尿科同同伊藤津▼内科本田醫院永樂町二丁目六本田勇▼外科廣澤醫院日本橋通八〇廣澤德民▼各科康生醫院三笠町三丁目三住吉勝也▼内科小兒科吉田醫院室町二丁目一吉田秀雄▼内科興安病院興安通三九河西竹次郎▼外、皮梅科同同前田蔵喜同▼内科小兒科順天醫院富士町二丁目一小橋茂穗▼婦人科康德醫院曙町二丁目三一柴田スギ▼肛門科高田醫院永樂町二丁目一〇高田維泰▼内科小兒科錦醫院錦町三丁目錦ビル植利郎▼外科皮梅科國都醫院永樂町三丁目一九崔永在▼小兒科關東局保健所中央通一八桑野利雄▼内科小兒科關東局保健所興亞胡同三〇二北原英夫▼内科同興安大路一七田澤止郎▼内科小兒科中央醫院羽衣町二丁目羽衣莊内小林マス子▼小兒科古野醫院千鳥町二丁目古野萬壽六▼内、外、眼科中山醫院錦町二丁目七中山斐▼眼科羽牟眼科醫院祝町三丁目二羽牟武志▼小兒科太田小兒科醫院富錦町一丁目一二太田友安▼内科小兒科杏林堂醫院吉野町一丁目二三中島信之▼産婦人科今出醫院興安大路一七今出中▼内科小兒科長春醫院室町二丁目田中ビル内德丸スガ▼内科呼吸器科三谷醫院崇智路一〇八三谷時夫▼産婦人科鈴木醫院淸和街一〇二鈴木紀▼内小、花柳病科壙醫院興安大路二一五槇吉治▼産婦人科田島醫院興安大路四一九田島靜子▼内、小兒科電々會社長慶街明德路六〇六堀繁藏▼内科中銀診療所新發屯城後路五〇五馬島徹▼各科東洋醫院東四馬路田中得太郎▼内科性病科末永醫院大經路八三末永三郎▼皮梅科大同醫院大和通一八黃樹奎▼外内科百川醫院三笠町五丁目一謝秋官▼各科同西三道街六一謝文燦▼同同東五馬路一崔時贏▼同錦昌醫院七馬路袁錦昌▼同安澤醫院東三馬路張士篤▼各科化新醫院東四馬路陳化新▼同同孫溫鈞同公達醫院西四馬路永春路楊公達▼各科三春醫院西四道街新開路 賈珍▼產婦人科肥後醫院老松町一丁目一六松井艷子▼同康德醫院曙町二丁目三一于鳳雲

開山屯金鑛本格的工事着手

電力により事業擴張

【龍井國通】滿洲國採金會社の手で試掘中の開山屯金鑛は近く電力による本格的工事に着手する事となつたが、更に右の成績が良好なれば精錬所を設置し事業の大擴張を行ふものと傳へられ、既報東滿人絹パルプ會社の工場設置と併行し開山屯は愈よ本格的工業地帶として活況を呈してゐる

金州治安隊 二百の紅軍匪を討伐

【奉天國通】八日午前七時頃金州縣治安隊〇〇名は横虎頭附近にて二百餘の紅軍匪と遭遇激戰後東方に擊退、右報に接し大荒溝治安隊警察隊百五十は直に該匪を追擊せり 本戰に於ける匪賊の損害不詳 我方負傷六

密輸取締により大連海關稅激增

【瓦房店支局】瓦房店が關東州に隣接してゐる關係上兎角密輸入の本場とされてゐるが滿人方面にはこれに手を深めて居るもの多く此れが防止策について當局も腐心してゐたが先般各取締關係筋、聯合協議の結果連絡取締方を議決したところその効果は大連驛における小貨物稅金の激增となつて現はれた即ち本稅收四、五千圓位であつたものが二萬圓にのぼると言ふのである尙ほ之等の課稅品目は羅紗物人絹糸なるも重に高級品のみである

鮮内各道廳に道路會實施

【京城支局】朝鮮に於ける道路令は耗草を終り近く法制局に廻す筈であるが、この道路令は實施と同時に道路行政を一新せんとするものである道路行政は地方分權主義と中央集權主義と何れにも理由があり殊に最近のやうに自動車等の長距離の交通機關が發達すると中央に道路行政を集注するといふのも大きな理由があるが近く實施されんとする道路令は各道廳に道路行政の中心を置くものゝやうである、何れにしても道路令實施を一轉機として道路は高速の發達を遂げるものと期待せられてゐる

高野範士劍道指南旅行

【奉天國通】我劍道界の權威高野範士並に波多江教士は總局の招聘に應じ來滿、九日奉天發白城子を振出しに一ヶ月に亘り國鐵沿線にて劍道指導を行ふ筈である

廣告

大丈夫ですか？ 雨期の帽子の手入れ

▽……シミを出さぬやうに

▽……梅雨季は帽子の一番いたみ易いときですから、洋裁裝の婦人方は御注意をなさらないと、あたらシシクな帽子もシミだらけにしたり、型を崩して臺なしにする事が往々あります。

▽……先づ第一に帽子を何時までも恰好よく保つには、帽子を決して釘に下げたり、その邊にヂカに置いたりなさらないことです。丸い帽子が細長くなつたり、下向きのブリムが上向きになつてしまひます。婦人帽子專用の帽子かけにかけておくとか或は帽體の中へ新聞紙をタップリつめて、ブリムがへばらぬ樣に納めます

▽……次に外出後は必ずブラシはたきをかけ塵埃を落します。汚水放しにすると夏の帽子はきつとシミになつてしまひます。

▽……俄雨などに合つてブリムの恰好が變つたときには、かたく絞つた濡れタオルの上からブリムの極く端の方にアイロンをかけるとよろしい。

母親と子供の疎隔が家庭悲劇の因

解決の鍵は理解し合ふこと 子供の信頼を得よ

人間として生きてゆくうちでこれは有難いことだ、特種だと感謝すべきことは色々あるが自分が良い子であり、良い親であるといふことほど、有難い特權はないと思ふのである、私が二十四五年前英國へ行き、始めて主人の郷里であるヴエルスのスポンデへ參つた處、そこでお會ひする人の誰でもが異口同音にあなたがテンの奥さんですか、テンのお父さんはいゝお方でしたと何遍となくいはれました、やがて

教會 へ參りますとこゝがテンのお父さんが牧師をしてゐられた教會ですといはれますと、感激が胸に迫つて泣けて泣けて仕樣がなく、一度も見たこともく會つたこともない舅であり乍らいひ知れぬ愛着を感じ、尊敬の念が湧き起りこんなに皆さんからいゝ人だといはれる親をもつたことをどんなに有難いことかと思つたことです。私共の矯風會へ若い婦人が結婚問題に惱んで相談に見えますが、何故兩親に相談しないかと聞くと云つても惱みを理解して貰へないぼかりか否定され叱責されるからだと誰でも答へるのですが子供たちと親御たちの間にこんなにも深い隔りができたのは親御が時代の變化を見ず、人生を

卒業 した氣で固定した考へで子供を見るからである ではどうしたらいゝかと云ふに親が親風を吹かせず、眞實に子供のフレンドになつてやり、お互ひに深く愛し合ひ、他の人には理解して貰へないことでも、父だけは母だけは理解してくれるだらうといふ信頼をもたせることが現今の複雜な家庭問題解決の鍵であり、性教育の問題なども親子の間で解決されて行くでせう子供が母を信頼して何ごとも包み隱さずうちとけたときには、子供と同じレベルになつて

惱み を解決してゆくことと、子供の身になつて、子供の爲ること、考へることを考へてやれば、間違は生ずるものでなく、子が戀愛したとしてもむやみに叱りつける等せずに、清い戀愛する樣に親切にまごころから導いてやるべきである。親たるものは、子供の年齢とか境遇とか、性質などをよく考へて共に惱み苦しみ偕に悦び愉しむといふことが大切であり、一寸したゲームをする場合でも子供だからワザと負けてやらず眞劍になつてやるべきである。家庭の中でも母と父とが心から協力することは何より大切でお互ひに愛し合ひ、尊敬し合ふなら子供にもよい影響を與へることができるが、もし父が母を侮辱したり

蔑視 したりする樣な家庭に育つた男の子はどうしても婦人を侮辱するやうなものになるでせう、子供は日に日に進歩し成長するものですから、親たるものが始終成長進歩するには、自分を標準としないこと、親も又人間であることをよく子供に理解させ、成長の標準になるものが、宗教にあること、人間ではない絶對的なものに向つて毎日成長を祈るしそこに不斷の長成があると信じます（婦人矯風會ガントレット恒子女史談）

盆の由來と追善の意義（二）

大正寺詰沙門　福田宗忍

盂蘭盆の由來 そこで目連尊者は早速釋尊の御教の如く山海の美味珍物及び五果百味の飯食を盆に盛り清淨の坐席を設け、一心に大供養を營み多くの衆僧にお齋を差し上げられました。するとさしもに罪業深重なる母親も餓鬼道の苦しみを解脫せられたと申します。そこで釋尊は更に盂蘭盆の功德を說いて諸々の人々よ孝養を爲さむと欲するものは皆應に現在の父母、過去七世の父母の爲めに七月十五日佛歡喜の日、衆僧自恣の日に於て、百味の飯食山海の珍味を盂蘭盆に盛りて十方自恣の衆僧に

供養 すべし、そして現在の父母をして壽命長延無病息災ならしめ乃至七世の父母をして餓鬼の苦を離れ、人天の中に生れて福樂極まりなからしめよ。回向發願せよ、是れ一切の佛弟子の當に奉持すべき法なりと仰せられました。これが抑々盂蘭盆會を毎年七月十五日に行ふ起源となつたのであります。されば盂蘭盆會は、父母への孝順心が基調となつた、宗教的聖日で佛歡喜の日である衆僧自恣の日に、佛や多くの僧に大齋を供養し、社會奉仕の大慈喜を行ふて、多くの人々の歡喜踊躍の功力に由て父母をして業障の苦患を脫し菩提の妙樂を得せしめた、勝因緣より生じたことでありますから、我が國の如く神武天皇以來皇祖皇宗の靈を祀りて敬神崇祖の念を涵養し、孝順の至道を庶民に示されました我が國風に能く一致したのであります。故に人皇三十七代齊明天皇の三年に盂蘭盆會を飛鳥寺の西に設けられ、又群臣に勅して諸寺に於て盂蘭盆經を講じて父母の恩に報ぜしめ給ひ、且つ人皇四十五代聖武天皇の天平五年七月十五日には

御所 に於て盂蘭盆會を設けられ、それより年々恒例の當式と爲し給ひ、更に天下に命じて毎年七月十五日に盂蘭盆會を行はしめられることになりましたので、それ以來全く我が國の國祭となつて日本國中津々浦々に到るまで盂蘭盆の行はれぬ所はありませぬ。之偏に佛教の追善孝順の教と我が國の崇祖孝養の念と相融合して祖先追孝の觀念が鼓吹せられたものといふべきであります。

要するに我が國に行はる盂蘭盆會は追孝、追善を基本とせる祖先崇拜の國民一致の大祭であります 然るに明治維新以來、西洋思想跋扈して孝道崇祖の美風は地を拂つて去り、盂蘭盆會の國民的大祭も私的小祭となつて、其の姿も消え去らんとしたのであります。昔は盆正といつて正月よりも盆の方が盛大に行はれ國民一同歡喜踊躍したものであります。今はその反對に正月は國民的大祭となつて諸官廳始め學校會社總て休業して、祝賀の諸儀式が擧行せられますが、盂蘭盆會には諸官廳も學校も

會社 も悉く平生通り業務に從事して大切な祖先の大祭が女中や奥樣の片手間に行はれるやうな仕末で全く啞然たらざるを得ないのであります。これでは思想も惡化し社會も險惡になるのも當然ではありますまいか。七月十五日一日位は諸課休業して一家の主人が首となつて團欒の中に喜々愛々として祖先を慕ひ追孝の念を以て御供養申し上げたならば餘程人情も敦厚になり思想も醇化するのではなからうか 故に筆者は年來の叫びとして口に筆に常に盂蘭盆會を國祭にせよと念願して居ります

食卓の女王 トマトの常識

種類も仲々多い 上手な買ひ方

（夏）さが段々つのると食慾は自然と減退する。其處で一家の保健の元締を承る主婦が最も心を遣ふのは夏季の調理でせう、折角しつらへた食膳に疲弊して來た夫君が、「どうも食が進まない」とハシを置いたり、愛兒等が「お母さん食べたくないや」と訴へたら實にさびしい氣持になります、夏期は新鮮な蔬菜類が食慾を呼び起します。然しそれには矢張り、蔬菜類の科學的常識を先づ主婦として是非知つておく必要があらうと思ひます

（夏）の蔬菜類の中でもトマトは先づ第一に指を屈すべきものでせう。トマトと一口に云へば蔬菜園藝趣味のない人、又有つても仕事の多忙な人、宅地の利用出來ない人は、八百屋の店に現はれるトマトの姿、味だけを知つて、全體である如く考へてゐることでせう、それは夏の食卓の女王ともいふべきトマトを冒瀆するものです。

（先）づトマトを購入する時の注意は新鮮であることは勿論ですが、それを見分ける條件として余り柔軟ではいけません。ヘタが深緑色で、しつかり付いて居るものであれば殆んど間違ひなく新鮮なものです。次に種類が實に多くとても列擧出來ませんが主なるものでは、今時多く出る（早生種）ではアーリヤナ・バーバンク、ジヨンベアー等次いで（中生種）のベストオブオール、ポンネーベスト、プリンセスオヴウエールス—これは稍小型になります。で最後に出て來るのは（晩生種）肉質で味もよく、種子も尠いのでマーグロブ、ポンデロード、クリムソンカッシヨン等で數も少くなるので値段も高くなります。農事試驗場では、美味しくて澤山採取出來る樣にと云ふので、數の多く出來て小型の中生種のブリンスオヴウエールスとウインゾール晩生種の一代交雜を研究して居ます。

（又）トマトと云ふと赤いのばかりに思はれ赤茄子等と云はれてゐますが、前に云つたのは全部赤ですが、ゴールデンデクインパクション、ゴールデン、ポンテローナなどと云ふ黄色いのや、ホワイトデユライと云ふ白いのがありますが、是等は赤いのに比べて一般的でなく、栽培上種々難しい理由があるので多く作られません。

▲十二日は神戸の別格官幣社湊川神社の例祭日
▲福島縣相馬地方最大の年中行事として數百年の傳統を持つ野馬追の本祭は明日です。
▲徳川家康が江戸の上水道開設を大久保忠行に命じてをりますのが、「校註天正日記」に天正十八年の七月十二日とあります。
▲ローマの大政治家ケーザルは西暦紀元前一〇一年の七月十二日生れとなつてをります。
▲オランダの人道學者エラスムスが亡くなつたのは西暦一五三六年で今日はその四百年の命日に當ります。

新京中學校北滿旅行

第五日……（三年）林部正也・記

伊藤公の兇漢の手にたふれし地。横川沖二勇士の刑場の露と消えし地。近くは革命により高位高官の身を失ひ此地に亡命する白系露人の多き事よ、何とはかなく感傷的に響く都市哈爾濱なり。

哈爾濱は露國の東洋政策の大動脈たる東清鐵道の建設によりて始まり、露國はこれを都市計畫により僅かなる寒村なりしを東洋のモスコーたらしめんとして發展せしめたるものなり。爾來東清南滿鐵道の中心となり、東洋政策の根元地たる浦鹽旅大方面に行くに必らず通過せざるべからざる交通の要地となれり。革命前までは、他國人は一指たりとも露國の權益にふるるべからざるに至り、名實共に北滿の政治經濟文化の中心とし又東洋の巴里として異國情緒豊る大都市となりぬ。然るにロシア革命後、支那人の勢力侵入しこれ等支那人の手によりて支那町さへ建設せられたり。已にして滿洲事變勃發しその後に於ける日本人の進出すさまじく軍隊官衙とのひ、更に北鐵接收に及んで哈爾濱は完全にロシア人の手より日本人の手へと移動せり。市內大別して、新市街埠頭區傳家甸馬家溝八區等となりそれぞれ官公衙商業滿人街住宅街工業等の地區をなす

◇……◇

我等は今やこの北滿の大文化都市ハルビンに遊び昨晩は概ねロシア勢力華やかなりし頃を髣髴させる埠頭區キタイスカヤ街附近を逍遥し幾多のロシア人の散歩するを見て、あだかも露都に在るが如き感を興し、本日は彼の横川沖二勇士の無念の涙にむせびつつハルビン原頭の露と消えし所を訪れ、又新市街松花江岸に到らんとす。

一同長途の旅行につかれも見せず、九時バスにて旅館を出發し驛前より中央寺院師團司令部旅團司令部前を通り、鐵路局に出で引返して多門通りより志士の碑に到り、心をこめて參拜す。そこにて吉田先生より志士に關して御講話ありたり。日露戰爭の始め北京公使館附武官青木大佐によりて組織せられたる一行四十六人は、幾班かに分たれ各その任務を遂行すべく變裝の上目的地に向け出發したり（この項續く）

お料理獻立 夏の支那料理

—涼　四糸—

【材料】…寒天半本、くらげ一枚、卵二個、竹の子一本、（罐詰）胡瓜二本、醬油大匙一杯、酢大匙二杯、胡麻油大匙一杯、鹽、味の素少々

【調理法】—くらげは一寸位の長さの千切りにし、水でよくさらした後熱湯をかけて鹽をぬき洗ひあげておきます。卵は普通の薄燒にして糸切りにします、竹の子も糸切り、胡瓜も同じく糸切りにして鹽で輕くもみぢつと洗つてしぼつておきます。調味品全部をあはせる前に材料を入れて、皿に盛つた上に寒天の水にひたして糸切りにしたものを上からふりかけてすゝめます。

—胡瓜の詰物—

【材料】胡瓜中位のもの五本挽肉三十匁、牛乳五勺、食パン半斤、サラダ油二三斤

【調理法】＝胡瓜の兩はしを切り、それを又眞中から半分に切りましたら中種を出し皮をむいて洗つて水氣をとります。鷄肉に片栗粉小匙二杯加へてまぜたものを胡瓜のつゝに一杯つめます。それを鍋の中に並べてひたひた位に水を加へ、七八分間煮るのです。パンを薄く十枚に切りサラダ油で揚げます。揚げたパンを皿に二枚づつのせ、煮込んだ胡瓜をのせその上から、ホワイトソースをかけさらしパセリをふつて溫い中に供します

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）十二日（日曜日）

朝

六・〇〇 建國體操
六・二〇 ラヂオ體操（東京）
七・二〇 氣象通報（大連）
朝の音樂（大連）
引續き 絃樂四重奏曲第二番ニ長調 ボロヂン作曲 プロアルト絃樂四重奏團
八・三〇 子供の時間（東京）管絃樂（解說付）日本放送交響樂團
指揮 ニコライ・シフエルブラット
一、海とシンドバッドの船 リムスキーコルサコフ作曲
二、喜歌劇天國と地獄—序曲— オッフエンバック作曲
九・〇〇 日曜勤行（京都）淨土宗光照院（持明院殿趾常盤御前より中繼）
一、法要 伏見天皇六百年御式年祭の御法要 導師門跡 廣橋聖瑞 外一山尼衆
二、法話 信仰 皇室の佛教御 廣橋聖瑞
九・四〇 講演（東京）直面せる被服原料の問題 陸軍一等主計正 市川乙佑
一〇・一〇 子供の時間（奉天）唱歌及故事
（一）唱歌 一、西城柳 二、春歸曲 三、弟々疲倦了 四、端陽節 五、靴鳴 六、雙胡蝶
（二）故事 救人却救了自已的哥々
奉天市十緯路兩級小學校 指揮 于鳳來 呉玉珍 王立潘
一〇・四〇 京津大鼓（奉天）戰長沙

晝

一〇・五九 時報（東京）
一一・三〇 ニュース（東京）
一一・五〇 滿洲音樂（吉林）—全日滿中繼—
一、八仙歌（慶賀曲）
二、跌落金錢（歡樂曲）
三、孟姜女（悲哀曲）
吉林雅樂團演員 唱 金艷秋 絃子 白連生 四胡 李寶成
〇・二〇 謠曲（東京）番囃子 安宅 —品川區梅若能樂堂より中斷—
シテ 梅若萬三郎 ワキ 梅若萬佐世 子方 梅若基宣 外
一・一〇 野馬追祭實況（仙台）—福島縣相馬郡原町郊外雲雀ヶ原及本陣山より中繼—
一・五〇 浪花節 寛政力士國技の華 鼈甲齋虎城

夜

二・五〇 經濟市況（東京）
三・〇〇 ニュース（東京・引續き新京）
五・〇〇 子供の時間（東京）偉人物語 ジュリアス・シーザー（二）東京放送童話研究會 脚色並演出
六・〇〇 ニュース（東京）
六・二〇 今晩の番組・氣象通報・明日の番組
六・三〇 舞台劇 —新京記念公會堂より中繼— 假名手本忠臣藏 實川延若 澤村宗十郎 大一座
八・三〇 時報・ニュース（東京）
八・四〇 ニュース、氣象通報（滿語）
九・〇〇 番組豫告（京城）
一、關山戎馬 二、キャナリ（俚謠）三、打鈴（俚謠）四、山念佛（俚謠）歌 崔貞子 大金永根
九・二〇 舊劇（吉林）金鎖記 吉鐵劇社名票
一〇・〇〇 北滿の時間（哈爾濱）

延若、宗十郎一座の假名手本忠臣藏

四段目から六段目まで 公會堂舞臺中繼 後六・三〇

東西合同大歌舞伎延若宗十郎一座は十一日を初日に公會堂開演今夕を以つて千秋樂とするが新京放送局では午後六時三十分より時報まで「假名手本忠臣藏」四段目扇ヶ谷鹽谷判官切腹の場から六段目早野勘平住家の場までを舞臺中繼する、夏の芝居を暑い思ひをさせずに聞かせやうといふ親切な中繼である、その効果を期待すべきであらう、筋書は省略するが各場の配役は左の如くである、延若は大星由良之助、百姓與市兵衛、斧定九郎の三役、宗十郎は鹽谷判官早野勘平の二役を電波に乘せる【寫眞は延若の大星由良之助（上）と宗十郎の早野勘平（下）】

一、四段目 扇ヶ谷鹽谷判官切腹の場 同 明渡しの場

配役
鹽谷判官高定 澤村宗十郎
石堂右馬之丞 市川新之助
藥師寺次郎左衛門 助高屋高助
大星力彌 實川延之助
斧九太夫 實川鴈正
原郷右衛門 實川美鴈
勝田與左衛門 實川若十郎
村橋傳次 實川雁三郎
前原喜助 澤村宗太
井村四郎右衛門 尾上榮五郎
牧十平次 實川若藏
赤根源藏 實川實三郎
鹽谷の室顔世御前 澤村百之助
大星由良之助 實川延若
外諸士・腰元大勢
竹本連中 淨瑠璃 竹本壽太夫 三味線 野澤季三郎 淨瑠璃 竹本小松太夫

二、五段目 山崎街道二つ玉の場

配役
三味線 鶴澤團信
早野勘平 澤村宗十郎
百姓與市兵衛 實川延若
斧定九郎 實川延若
竹本連中

三、六段目 早野勘平住家の場

配役
早野勘平 澤村宗十郎
不破數右衛門 市川新之助
千崎彌五郎 助高屋高助
獵人めつぽう彌八 實川延幸
同種ヶ島六藏 澤村淀五郎
同狸の角兵衛 實川鴈正
判人源六 澤村半十郎
駕舁 中村鶴司
同 市川小傳次
一文字屋お才 澤村百之助
母おかや 實川美鴈
女房おかる 中村福太郎
竹本連中 淨瑠璃 竹本壽太夫 三味線 野澤季三郎

角力に因んだ浪花節 "寛政力士國技の春"

▽……後一時五十分新京より

……鼈甲齋虎城

信州の片田舎から力士になりたい一心から江戸の叔父を尋ね小野川關の部屋に行き言葉のいきさつより小野川の弟子八角に肩見を割られ谷風關に泣き付き三年目には雷電爲右衛門と云ふ立派な關取となり愈々八角と取組と云ふ一節、

學藝

蒙古 (一)

ブリヤート・モンゴル

—シベリア旅行より—

オットー・ヘラー

私が上ウヂンスクで乗りんだ自動車は、蒙古人民共和國の首府ウラン・バトルホト行きの街道のキヤフチンスク地方の自動車はすべてさうであるやうに、內にも外にもクッションをつけてなかつた。吾々の車はそれどころか綱や鐵索で敗亂を防ぐ爲に縛りつけてあつた。それにも拘らず、晩の十時頃、草原を横切つて六時間走つた後グシンスコエ湖の近くで小川におつこちてそのまゝくたばつてしまつた吾々は最後の二百メートルを徒歩でタムチユウ、之は一九三一年に出來たばかりの町、に辿りつき、翌日馬を探さねばならなかつた。タムチユウはセレンギスク、アイマーク（アイマークトン地區のことを呼んでゐる）の中心であるこの中心はセレギンスクからこの寂寞たる地に、直接湖に面し、佛教の僧院の極く近くにある地に、うつされたのだ景色は一風變つてゐる……寂寥として而も變化に富んでゐる。遠く、ぐるりと禿げた山脈にとりかこまれ、草の生へてゐる所には、六月の初めには草花が一面に咲き亂れてゐる。馬牛羊が彼等の生きた寶石、陶土、鐵礬土が彼等の死せる、とは言へ負けず劣らず價値の多い寶である。大地は未だ處女地である、今やつとシステマチックに耕がし種を播くことを始めたばかりである。十九の神々、その姿で永遠

の佛陀がグシンスコエ湖畔のラマ寺院に化身を現はしてゐるところの神々は、だんだん繁盛して行きつつあるとは主張し兼ねる。ダッツサン、と佛教僧侶の僧院は呼ばれてゐる、これは昔は千人以上の僧侶が棲んでゐたものであるが今日では百五十人しか殘つてゐない、そして彼等の年齡を總計すると優に八千歳にはなる。吾々は此のラマ僧院に、とりわけその周圍に、草原にその草の莖の上を、石の上を砂原の上をブドフキンの映畫『アジアの嵐』終末に騎兵隊の突擊が過去を吹き飛ばし去つた草原に、見覺へがある。僧院の正面の廣場をブドフキンの映畫では『ツサム』、毎年六月に行はれる大きな寺院のお祭り、の舞臺になる廣場を、今はのろ〳〵と羊や豚が歩いて行く。少年活佛はもうとうの昔から佛陀ではなくなつてゐる。法律は生き身の神性をば廢止したのだ。

副僧正、僧院の僧侶會議の臨時議長—彼の名はイルドキニイエフ—は吾々を最も愛すべき態度で接待した。ブリヤト・モンゴル政府の一員が私を同伴し、二人の青年も加はつた。ラマ教主は彼の住家に書机に向つて坐つてゐた。彼は吾々が入つたとき『ブリヤトモンゴルスカヤ・プラウダ』を讀んでゐた。机の上方にはピオニールの暦がかかつて居た。

僧院は大小數多の木造小屋より成つて居り、これらは矩形にならび、板塀でかこまれてゐる。矩形は全體で全く一つの市街の觀を呈して居る。僧院街へ入る正門、これは黃金造りの、遠くから光つて見へる球が頂についてゐる二本の高い棒で印づけられてゐるが、その正門の前にはチベット語の銘の書かれた澤山の小さな木造の小屋がある。この小屋の內部で、物好きの御方は、人の大程もある五色の神秘的な書で飾られた祈禱用の車をぐるぐるまはすことが出來る。彼はその車の鐵製の輻によりかゝつて、盲の馬みたいに堂々廻りすればよいのだ。この際、彼は周知の如く『オムマニ・パドメ・フム』と唱へなくてはならない。

吾々が僧院街を訪れたとき一人の年とつた蒙古人の農夫が牛乳の壜をもつて吾々の後からやつて來た。ラマ達は專ら、農民達が彼等に齎す贈物だけによつて生活してゐる。この贈物は、農民の進歩的土着と集團化と共に減るので、僧院街の住民もだん〳〵と散らばつて行つた。若い僧はほんの僅かしか居ない。それでもブリヤトモンゴル全土には數千のラマが居り、共和國の東部ではラマは未だに强い影響力を持つてゐる。サヴィエート同盟のヨーロッパの部分ではすべての基督教の僧院はとうの昔に廢止されたのに、ラマについては遙かにぐづぐづとしか事が運ばない。

ラマ崇拜は單に宗教のみならず哲學的及び醫術的方面をも包含してゐる。それは全蒙古の民族的傳統とその發展の度に相應して結びついて居るラマは民衆とは引離し難く、最も緊密に彼等と結合してゐる。彼等は折々僧院を後にして遊牧民の天幕部落に行つて住み、而して再び僧院に歸つて來る。サヴィエート國境の彼方の蒙古人並びに西藏人との宗教的及び教會的連絡は、勿論依然として存在するが、この連絡あるが爲めにラマ退治には一つの徐々たる、時に發展をまかせた戰術前進が良いと考へられた、その正しさは充分に證明濟みである。古いラマ、執拗な敵は、今や死に絕へつゝあり、何等の後繼者をも見出さない、新らしい蒙古は遊牧蒙古に總篤を準備し、神秘的なチベット文字とチベット語の代りにローマ字をおき、護符の代りにアスピリンを置き、終に相手をやりこめたのだ、ツアーの政府はラマ教的な教會化された、神の信仰にまで變形された佛教がブリヤート人の間に擴まることを當時意識的に幇助したのであつた。ラマ教はロシアの帝國主義にとつては、その勢力を蒙古及び西藏へと伸ばして行く爲の導線であつたのだ。ラマ崇拜の教主的對神政的構造、それは封建的蒙古に於て國家體系にまでなつてゐたのであるが、それはツアーリズムにまして同情的且奉仕的でなかろう筈はなかつた。日露戰役及び『一九〇五年』の後で、ツアーリズムは、若いブリヤートのインテリゲンヂャの陣列中に於ける、また弱つたとは言へ段々勢を增して行きつゝあつた汎蒙古民族運動に對して、効果的にラマ教を對置した。單に封建的な社會にのみ存在し得る、嚴密な教主制をもつラマ教は一九一一年に支那に於ける滿洲朝の顚覆のあとで、ツアーリズムの助けを借りて、新たに出來つゝある支那共和國からの外蒙古の獨立を宣言することを躊躇しなかつた。最后の滿洲皇帝が大總統袁世凱に屈服せねばならなかつたとき、ウルガ、即ち今日のウラン、バトルホトに於て、最高のラマ、生身の佛陀、ボグドが、王として、活佛として、數百の封建諸侯—これらの諸侯は六〇〇〇〇〇人の蒙古の牧畜民の肩に乘つかつて支那やロシヤの商人と取引して負けず劣らずボロい儲けをしてゐる—の頂上に君臨し、ロシヤの駐在官と彼のコザックとに支持されて蒙古の『獨立』をば宣言した。ラマ教はブリヤトモンゴル地方に於ては『十月』のあとですべての反革進的な勢力の自然な味方とならざるを得なかつた。

信心銘 (四七)

鹽谷壽石

文曰「一心不生」

爆擊機

「エスプリの結婚」

—われらの環境の場合—

「模倣や剽竊は無意義、無價値であるが、エスプリの結婚は、エスプリの强化であり、新しいエスプリの創造でもある」

「一つの强い傳統や個性が存在する場合には、たとへ模倣しようとする試みでさへも、それは決して模倣に終らぬものである」

右に書き寫した言葉は、ジャン・コクトオのものである（日本評論七月「文學を語る」）エスプリの結婚、エスプリの創造、それは新しい環境に置かれたわれわれにとつて特に意味深く考へられる言葉ではなからうか。

ぼくは、さうした方向への歩み出しをこの國の現在の日滿作家の中に見出すことが出來るのを喜ぶ。「旅行滿洲」に見る現に滿洲に住む人々によるレポルタアヂユ、滿鐵社員會の協和に見る若干の作品などのうちにもさうした新しい境地はひらけかかつてゐると思はれる。

大連の青木實氏の「孫の不幸」（新天地七月號）も斯うした方向を示す彼の第二作であらう。それには「初め遼陽で日本人の家のボーイをしてゐたが、廿三のとき」「大連に本社のある土木請負組の、この街にある出張所の小使」となつた男の生活が描かれてゐる。作者の眼が親切に行き屆いてゐて好感を持てる作品であつた。（T・K生）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△正金週報（第二十六號）六月第三週の記錄「最近米國株式市場の暴落と其原因」「シリヤの貿易特に對日貿易の近情」等（東京市日本橋區本石町一ノ六、橫濱正金銀行調査課）

△精軍（第九十八號）小野正雄「蘇聯邦之現狀」「日決定急速强化國防」弄永禎「縣民對於軍警統制之希望」等、そのほか國軍關係の記事多數を輯錄（軍政部）

△日滿實業協會通報（第二十四號）一九三五年度天津對外貿易北支の卸賣物價と生活費、北鮮經由圖佳線向貨物の激增、最近の滿洲關係重要法令摘錄ほか九項の時事經濟記錄（東京丸ノ內三ノ十四日滿實業協會）

官場現形記 (100)

李寶嘉作 大內隆雄譯

『第八回の四』

陶子堯は「僕には知り合ひなんか無いが、何處行つて頼むかな？」と尋ねる。魏は「そりやゐるんだ、僕のよく知つてゐる男がゐるんだ、今から行つて一つ君のために頼んで來やう。明日午前中にうまく話をつけて、王道台に會ひに行くんだよ。向ふで君が訴訟を起ずつて事が本當だといふことを知つたら、先生だつて何も無理を言ひはしないだらうよ。さうして、一時餘裕をつくつて置いて、それから又我々で別な方法を考へる事にしやう。」と答へた。陶は「そりやどうも、ひとつさういふ風に頼まう！」と言つた魏は又「今度辯護士を頼むつてのもただ面子のためだけだよ、何も辯護士が骨を折る事は無いんだ。こちらで費用を少くしやうとも思へば結構減らせるのさ。」さう言ひながら、指で折つて勘定しながら續けた。『「事件はやつぱり表面上一度は人の眼もあるし、法院に出さなくちやならん。で君先づ五百元出し給へ、僕が友達に頼んできつとうまく行くやうにやらせるよ、それでどうだね？」

陶子堯はそれを聽いて、びつくりして言つた。「そんなに要るのかね？」魏は「それは表面上だけでの計算だよ 若し向ふに骨折らせるんだつたら二千や三千出しても足りはしないさ！」と言つた。陶は自分で勘定してみた。「みんな一緒にして現金が七百十元、それと二百元ばかりの鈔票が殘つてゐるだけだ。それに今五百出す。今の狀態で、山東からあと金が送つて來さうもないとするとおれは一體どうしたらいいのか？」長いこと考へたが、ありのまゝを魏關似に言ふ外はないと思つた、辯護士には彼から然るべく話して貰ふ、それに殘りは訴訟をやつたあとで拂ふといふことにしたのである。

魏もそれを聞いて仕方なく先づ三百だけ出せと言つた。陶は何だかんだと言つて、二百だけ出すことを承諾した。魏は仕方無しにそれだけを受取つて歸つた。門を出て、先づ仇五科の所に行つて通知した、仇五科は「君、又少々收入があるわけだね。」と言つた、魏は「そりや當り前ぢやないか、おれたちが毎日四馬路で附き合つたのはその爲だつたのぢやないか？」と答へる。五科は一笑して無言だつた。

魏は外に出ると、一軒の知り合ひの錢莊に行つて五十兩引き出し或る辯護士事務所を訪ね、先づ通譯に會つた。お互ひによく知り合ひ役に立つ男である、やがて通譯は事務室に行つて、一切を辯護士に話し、辯護士は承諾し早速二通の外國文の手紙を書いて吳れた。一通は仇五科の店の主人たる外國人に渡すもので機械突き戻しの事を書き一通は新衙門の方に送るものであつた。陶子堯がそれに署名してから一緒に送り屆けるやうにしたものであつた（つゞく）

(六)
昭和十一年七月十二日
新京日日新聞
(日曜日)
第四千八百二十三號
キングは何故人氣があるか
八月號の絢爛さを見よ
キング一册一家圓滿、一家繁昌!
お陰様で、キングは毎月引ッ張り凧、何處へいつても人氣者はキングだ!キングが一番面白いと大歡迎!
又々八月號も大增刷
キングは最近メキメキ部數大激增
刷つても刷つても毎月品不足、增刷しない月は新年號以來まだ一回もありません。本當にお陰様です。
八月號愈々大賣行!どうぞ今月もぜひお早く、賣切れぬ内御覽下さいませ。
面白い面白い!
小說も講談も悉く大傑作
素敵に面白い
更に……
大特種あり
大座談會あり
ロマンスあり
出世美談あり
大冒險談あり
水泳上達法あり
感激談あり
佳話、珍談
漫畫笑話等々
キング一册あれば家中樂しめる!!
小說・講談・落語・漫画
愉快の王國=キング大娛樂園
大評判の名記事大讀物
朗らか三銃士
漫畫天國
N2號館の殺人
特別計画 大感動!實話小說傑作集
恩師の拇指
砲手涙あり
死の韋駄天
巻末附錄 讀切小說傑作選
鬼玄蕃長行
鶏卵買ひの出世
一萬名當選大懸賞募集
一册五十錢
東京・小石川
大日本雄辯會講談社
身嗜よくて暑さを拂ふ涼しい足許
福助夏足袋
キリンビール
半打入
一打入
中元暑中御贈答用最適
高級飲料水
キリンレモン
一打入
疊の御用命は叮嚀迅速に
原商店
東三條通大〇番地
電話(3)五三八五番
陸海運輸
建築材料運搬
引越荷物
井本運送店支店
新京永樂町三丁目
よき牛乳ハ!
三宅牧場
乳牛ハ全部健康證明書付!
料亭
桐壺
梅ヶ枝町一丁目
電話三一四七九〇番
ちり紙は十善
日本橋通六二
電話(三)三一九四番
御願ひ
從來往々現金引換の御注文に對して御送りしました石炭代金を即時御支拂ひなき向が御座いまして整理上大變困つて居ります右代金の引換は總て馬車夫の責任になつて居りますから今後は石炭と引換に御支拂ひ下さる樣御願ひ致します
昭和十一年四月七日
滿鐵石炭指定販賣店
松茂洋行
加藤洋行
裕新公司
泰山行
泰利號
大昌煤局
仁和洋行
新泰洋行
記念公會堂食堂
美味・安價・本格的北平料理の定食を始めました
御宴會
結婚披露宴
御會合
其他一品料理
吉野町三丁目
電(三)四八〇四番

病院から點呼場へ 執行途中で倒る

責任感の强い高橋一郎君 執行官等を感激さす

きのふの簡閱點呼は非常な好成績であつたが中には病氣で入院してゐるにも拘らず令狀をうけたのでわざ〳〵馳けつけたものが五名あり執行官始め參觀者を感激させたが就中原籍秋田縣仙北郡豐岡村豫備陸軍砲兵伍長新京驛連結方高橋一郎君（二六）はかねて脚氣を患ひ新京醫院に入院加療中の重態にも拘らず〝點呼は我々鄕軍の名譽と義務だ〟と當日は重態を押して點呼場に馳けつけ勅諭捧讀、呼名點檢を終へ八時四十分ごろ驅け足の姿勢をとつて軍隊手帳捺印場へ行かんとし途中遂に身體の自由を失ひ耐へかねてバッタリ地上に卒倒昏睡狀態に陷つたので應急手當の結果漸く蘇生した、この責任感の强い高橋君の點呼參加に山本執行官も强く感激にうたれいたく賞揚した

簡閱點呼第一日 好成績裡に終了

昨日北原部隊で執行さる

本年度新京署管內簡閱點呼は十一日午前八時から北原部隊準士官下士官集會所及び練兵場で關東軍兵事部長を執行官として嚴肅に執行された、板垣參謀長は觀察官として七時半から十時まで熱心に觀察をなし各地點呼執行官、補助官配屬將校ら現役將校二十名、在鄕將校準士官約四十名、一般十五、六名の參觀者あり、參加者は在鄕軍人會第三分會員（滿鐵々道關係箇所所屬）で令狀交附不能者一名もなく事故不參加者は本年度點呼該當總數の一、四パーセントで非常な好成績で模範點呼の實を擧げ午後二時終了した

ソ聯の放つた 滿人スパイ二名逮捕

その自白で更に二名を捕縛

【ハルビン國通】在滿ソ聯諜報機關中心の觀があつた北鐵の滿洲國讓渡によつて重要なる諜報機關を失つたソ聯では最近ソ聯內に於て教育せる優秀なる滿人スパイを多數入滿せしめ、在滿日本軍の調査と滿洲國攪亂に躍起となつて居るが當局では去る六月廿六日北黑線列車內に於て逮捕せる二スパイの自白によつてハルビン潛伏中の一味二名を逮捕し凱歌を奏した、右は六月廿六日北安發黑河行列車內で鈴木警乘長が擧動不審の二滿人を發見、嚴重取調べたところ李明（三七）葉福雲（四八）と言ひソ聯より多數の報酬を受けて昨年三月相前後して入滿し、街頭に掲示されたる日本軍の教練寫眞並に在滿日本軍の狀況その他の調査を終了して報告のため入ソの途中なる事判明した、又同人等の自供によつてハルビンに在留中の劉通有（四〇）周信亭（三八）をも直ちに逮捕したが、劉はモスクワ赤軍大學卒業後ハバロフスクの普通大學を終へた優秀分子で更に重大陰謀計畫をも有して居る模樣で引續き追究中である

直通貨物の 取扱を改善

【奉天國通】滿支貨物直通運輸は本年五月一日より實施以來取扱貨物の漸增を示し六月中取扱貨物件數は百廿件に達してゐるが、荷主側の理解不足にて所期の目的を達するに至らず、未だ相當の打切託送量をみてゐるので鐵路總局に於ては右對策として左記の事項を實施することゝなつた

一、山海關に於る中繼施設並に構內改良工事の實施
一、貨物の受渡し及び荷役作業の改善
一、通關及び繼送を簡便にし二日乃至三日の短縮を圖る

醫師會の役員

過般堂々發會式をあげた新京醫師會の役員氏名を左の如く正誤す
▲熊村佑一（理事）▲三井忠（理事）▲羽生秀吉（評議員）▲謝文燦（評議員）

遺骨四十四體 今夕着京、明朝南下

北滿の治安工作に炎熱下の活躍を續けてゐる皇軍兵士の辛苦は涙ぐましいものがあるが此の工作の尊い犠牲となつた遺骨が、十二日午後三時廿七分（吉林より）三體同三時四十分（哈爾濱より）四十一體着京當夜は東本願寺で通夜（午後九時より讀經開始）一泊の上十三日午前九時三十分大連へ向け南下無言の凱旋をする

足球と排球 （上）昨日開催の選拔都市對抗足球大會と（下）新京排球選手權大會

國婦慰問團 舞踊試演會

國防婦女會慰問團の舞踊試演會は軍政部軍事調査部後援で十一日午後二時から軍人會館大ホールで開催されたが永田美那子女史を始め會員約二百名の參觀者あり盛會裡に同五時終了した

都市對抗足球大會第一日 間島、新京勝つ

けふ優勝試合擧行さる

大滿洲帝國足球協會並びに體育聯盟主催本社後援の訪日宣詔記念選拔都市對抗足球戰第一日は十一日午後一時三十分から西公園競技場で間島、哈爾濱、奉天、新京（吉林は棄權）四軍の間にトーナメント式によつて熱戰の火蓋を切つて落したがこれより先き正一時三十分昨年の覇者間島チームを先頭にハルビン、新京、奉天の順序で歩武堂々熱砂を踏んで入場式あり續いて間島軍の手から優勝旗並びに優勝盃を返還、美濃部大會委員長の挨拶に次いで韓特別市長の祝辭あつていよ〳〵間島軍對奉天軍の決戰は大觀衆の興奮と灼けつく熱氣をはらんで馬淵（主審）劉（恒）王＝（線審）＝三氏審判のもとに奉天の鮮やかなキックオフによつて開始された

間島6（2—1 4—0）1奉天
主審馬淵氏、線審、劉（恒）王、氏

▲前半　午後一時半奉天キックオフにて開始最初奉天スタートよく間島の調子つかぬに乘じ再三ゴールを攻め四分左のコーナーキックの球R李ヘッデイングして見事に一點を先取、そのまゝよく間島を押し試合を進めしも二十分頃より間島のコムビネーションつき漸次パスにて奉天ゴールにせまり二十七分間島CF姜（泳）シュートにて一點を返す、同點となるや間島元氣つき續いて奉天のキックオフの球をとつて直ちに逆襲二十八分姜更に一點を加へ、間島優勢裡に前半終る

▲後半　奉天元氣なく間島直ちに奉天ゴール前に迫り三分、PKを得一點を加へ三對一と開く、奉天闘志を失ひ一方的ゲームとなり間島CF、姜、十三分、二十四分、三十三分、夫々シュートにより點を加へ後半四點を得、結局六對一にて昨年優勝の間島チームに凱歌擧る、時に午後二時四十五分

新京三｛0—1 2—1 1—0｝二ハルビン

千葉氏主審にて三時新京キックオフにて試合開始さる兩軍一進一退の文字通りシーソゲームを演ずる中前半三十三分RWの好センターリングの球を受けてシュートするも新京の好防の爲入らずそのまゝゴール前に混戰となりLIのトスRを球バーの內側にはじいてゴールを割りハルビン好運の一點をあぐ、新京軍其の後壓迫を續けるもゴールゲッター無く空しく後半戰に入るや新京軍挽回に務めハルビンゴール前に混戰を續けるも得點に至らず十五分ハルビン逆襲に移り見事之を定め計二點をリードす

新京軍即時CH、友細よりのシュートボール、LI梁瀬之を受けシュートすれば美事にゴール割り觀衆總立になる

直後新京軍ハルビンのキックオフを取りハルビンの虚に乘じ一時にゴール前に殺到す、新京軍PKを得て梁瀬更に一點を加へ同點になり試合は益々熱す

其後新京軍壓迫するも得點に至らず遂に延長戰に入る兩軍捨身にて一進一退の白熱戰を續くるもあせり氣味にて得點とならずタイムアップ直前再び新京軍PKを得て流石の大激戰も遠來のハルビン軍利有らず新京軍凱歌を奏す

閉戰四時五十分　かくて愈々本日午後一時より筆者豫想記通り間島、新京の兩雄相見える事になつた遠路の間島軍再び優勝するか臥薪嘗膽の新京軍雪辱するか兎もあれ大激戰を演じ吾々フットボールファンを熱叫せしめる事であらう

出所後五時間目に 又も留置場へ

無錢飲食が何より好きな青年

原籍京都府天田郡福知山町魚棚六番地香川利吉（二四）は先月十一日友人と二人でカフエーマルセーユで卅二圓の無錢飲食をやり總領事館署の厄介になつてゐたが十日午後三時取調べ濟んで漸く出所したが懷中一文なく酒は欲しゝで又もや惡心を起しその日八時ごろ三笠町一丁目吉田屋旅館支店へゆき

俺はいまゝで一等旅館に永らく泊つてゐたが高くついて仕樣ないから今夜から君のうちに厄介になるよ

と女中をすつかり安心させておいて酒だ、ビールだと取寄せ酒五本ビール五本平らげて宿の湯上り引つかけてまたマルセーユで只飲みしに赴いたところを谷本刑事に逮捕された

元鮮人巡査の 阿片密輸

十一日午前十一時三十分新京驛着京圖線旅客列車より大型トランクを所持して降り立つた擧動不審の一紳士あるを驛詰巡査が發見、詰所に連行嚴重取調べるとともに右トランクを點檢に及ぶと衣類の底に約二百圓の生阿片を發見、阿片密輸犯人として直ちに本署に送致したが右は原籍朝鮮平安北道博河郡西芹場洞、住所奉天若松町六ノ十二無職金根弦（三十七）と言ひ大正十一年關東州警察官を拜命旅順署に勤務したが昭和五年免職となり爾來三人の子供を抱へて貧窮のどん底に落ち遂にハルビン、新京等で常習的にこの惡事を働いてゐたものである

防空獻金 廿三萬圓突破

防空獻金新京支部の七月十一日現在累計額は廿三萬一千四百九十一圓五十錢である、其內譯左の如し

特別市公署受付　一五四・六八四圓四〇
地方事務所受付　五一・三五二圓七三
支部受付額　二五・四五四圓三七

協和會市公署分 會結團式

既報設立準備中の滿洲國協和會新京特別市公署分會結團式は來る十四日午前十時より市公署に於て擧行されることになつたが式次第は左の通りである

一、國歌合唱（日滿兩國）二、回鑾訓民詔書奉讀（滿）（市長）三、協和會綱領闡明（日滿）（總務處長）四、分會長推戴（日滿）（行政處長）五、分會長訓示（日滿）（分會長）六、名譽分會長推戴（日滿）（分會長）七、名譽分會長訓示（日滿）（名譽分會長）八、分會役員任命（分會長）九、分會宣言朗讀（日滿）（分會長）十、新京特別市工作委員長挨拶（〃）十一、關東軍參謀長代理挨拶（日滿）十二、萬歲三唱（工作委員長）

拓大辯論部員の 巡廻大講演會

今夕午後七時室町小學校で

十二日（日曜日）午後七時から室町小學校講堂で拓殖大學辯論部主催本社後援の拓殖大學滿洲巡廻大講演會を開催する、入場無料來聽を歡迎する因に同校辯論部長柏田教授以下の演題は左の如くである

一、治外法權撤廢と我等の用意　辯論部部長　柏田忠一教授
一、在滿の諸氏に期待す　齋藤和一教授
一、日本民族の世界的使命　學生　矢吹尚文
一、滿洲事變以後に於ける學生層の動向　同　古川克己
一、轉換期に於ける日本經濟の行く手　同　早見清榮
一、日本現下の農村恐慌問題を論ず　同　堀口吉造

一行は十二日午前七時二十分着列車で來京滿蒙旅館に投宿二時から吉野町日の出食堂で在京拓大出身者主催の歡迎座談會に臨み別項の通り室町小學校の講演場に赴くことゝなつてゐる

日本留學の 滿人女子二名を慘殺

犯人の滿人青年自殺を企つ

【東京國通】滿洲國留學生明大商學部女子部一年生劉藹舟（二三）女子美術專門部一年生嶽劍平（二二）兩名は十一日午前八時頃下宿先たる杉並區高圓寺一ノ二五河野アパートに於て年齡廿四、五才位の同國人男子のため肉切庖丁で頸部其他を滅多斬りにされて慘殺されたが加害者は咽喉部をかき切つて自殺を企て苦悶中を發見され附近の病院に收容手當を加へてゐるが生命危篤である、原因其他取調中

滿支直通列車增發 十月一日より實施か

＝本月中に本會議開催＝

【奉天國通】滿支直通列車增發問題は十日山海關で開催された總局、北寧鐵路局、東方旅行社の豫備交渉に於て大體意見の一致を見たので本月に本會議を開催、目下滿鐵沙河口工場に於て建造中の流線型列車の竣工を俟ち全滿のダイヤ改正と同一歩調をとり、來る十月一日より滿支直通二列車運輸の實現を見る運びに至るものと見られてゐる

排球選手權 第一日

新京排球選手權リーグ戰は十一日午後一時から新京敷島高等女學校々庭で擧行されたが戰績次の通り

▲男子の部
國道局二（二十一—十七 二十一—十三）〇民政部
農村技術院養成所（二十一—三 二十一—二）外交部
同好會二（二十一—十五 二十一—九）〇軍政部
鐵路局二（二十一—十六 二十一—十一）〇中銀

▲女子部
中銀A二（二十一—十九 二十一—十一）〇中銀B
女子中學校二（十五—二十一 二十一—十五 二十一—十八）一中銀B

なほ第二日十一日は午後一時より左の組合せによつて擧行AB兩クラス勝者の間に優勝戰が行はれる

▲A組　國道局—同好會、民政部—軍政部、國道局—軍政部、民政部—同好會
▲B組　外交部—鐵路局、實業部—中銀、外交部—中銀、實業部—鐵路局
▲女子の部　女子中學校—中銀A（優勝戰）

夏季大學第三日

地方事務所主催夏季大學特別講演會第三日阿部勇氏の〝非常時と我國財政〟の講演は十一日午後四時半から敷島高女講堂で開催されたが阿部氏約二時間半に亘り現下の我國財政につき縱横に批判を加へ且つ所信を披瀝し盛會裡に午後七時閉會した

新京聖公會

日曜（七月十二日）三位一體後第五主日
日曜學校　午前九時　聖堂
早禱禮拜　同　十時　同
司式說教　久泉牧師
晚禱禮拜　午後八時　聖堂
司式說教　久泉牧師

きのふの即決

▲大タク運轉手崔鑑花自轉車と衝突科料五圓▲入船町二丁目十五番地片岡菊治無許可道路使用科料五圓▲興安大路石橋ビル內岡本日滿汽車公司運轉手時速四十三キロの過速で科料五圓▲安達街劉孝利無免許運轉科料十圓

探偵小説 殺人技師

（禁上演上映）

森下雨村

茅場柴水 畫

二四〇

踊る斑猫（一）

あの氣丈なお鯉が、唇の色まで變へて叫んでゐるのをみると、餘程恐ろしいことがあつたに違ひない。絹代と今一人の少女は、放心したやうに、たゞ呆然とこつちを向いてゐる。

耕太郎は手早く三人の縛をといてやつた。

「さあ、逃げませう、愚圖々々してゐると、またあの恐ろしい雨が降つてくるわ。」

お鯉の聲は恐怖のためにうはずつてゐた。耕太郎には、その意味がよく分らなかつたが、とに角、大急ぎで部屋を出ようとした。

だが、これは一體何んとしたことであらう。たつた今耕太郎の入つて來た扉の上には、ぴつたりと鐵の扉がもう一枚下りてゐて、押せども突けども、びくともしない。

あゝ、やつぱりこれは罠だつたのか。自分をこゝへ誘き寄せて、四人を一緒に責め苛まうといふ計畫だつたのだ。

四人が思はず眞蒼い顔を見合せた。

「駄目ね！」

耕太郎が必死となつて、扉を押し開かうとしてみると、絹代が絶望しきつたやうな聲で叫んだ。

「あたしたちは、結局この恐ろしい部屋の中で殺されてしまふのだわ。」

「畜生！あの氣狂ひ女め。一體あたし達をどうするつもりだ！」

「ほゝゝゝ！」

その途端、部屋の外から、甲高い氣狂ひじみた女の笑ひ聲が聞えて來た。と、思ふと、さつと一道の光線とともに、浴槽の一方にある大きな姿見の上に、はつきりとあの椅子の姿が映し出された。

椅子はもう、あの隠れる女王の衣裳はすつかりと脱ぎすてゝ、その代りに、ぴつたりと身に合つた青い薄絹で、全身をくるんでゐたが、その姿は見るからに、地獄から匂ひ出してきた青鬼のやうに、いひやうもない物凄さをおびてゐるのだつた。

「これから、あたしがどんなことをしようとするか。ほゝゝゝ見てゐるがいゝわ。今にまたあの恐ろしい雨が降りはじめるのだから——。」

その聲は姿見とは全く反對の方角から聞えてくる。思ふに彼女は部屋の外から、四人の怖れ苦しむのを見ながら、ひとり悦に入つてゐるのに違ひない。恰度それは、噛まれゝば必ず死ぬといふ恐ろしい毒虫斑猫にも似た姿だつた。

耕太郎にはよく分らなかつたけれど、三人の女達は雨が降るといふ言葉を聞いた刹那、眞蒼になつて面を伏せた。

「ほら！いゝかね、今スヰッチをひねると、はじめは少しづゝ、だんだん烈しくなるから、そのつもりでね。」

椅子の細い、青い腕が何かをひねるやうに見えた。と思ふと、天井から滴々として重い液體が落ちはじめた。その液体は床の上に落ちると、大理石の上で、ぢゆつと氣味の惡い音を立てつゝ、それと同時にぽつと白い煙を上げるのだつた。

「あつ、硫酸だ！」

耕太郎はさう叫ぶと、三人の女達に交つて思はず面を伏せた。しかし、硫酸の雨は、靜かな氣味惡い音を立てながら、離れつ、寄り添ひつ逃げ惑ふ四人を追ひかけるやうに、だんだんとその烈しさを増してくる。間もなく浴場の中はその猛烈な臭氣のために、呼吸もつけなくなつて來た。

文字通り地獄の責苦なのである彼の女等と彼とはたゞ逃げまどうだけだつた。